

令和5年度第2回大熊町ゼロカーボンビジョン検討会

令和6年2月19日（月）

13:30～

大熊町役場 大会議室

1. 開会

2. 議事

(1) 環境学習機能の基本構想について

(2) 「(仮称)大熊町グリーン調達方針」について

3. 報告事項

(1) 報告事項

(2) その他

4. 閉会

【配布資料】

- 資料1 令和5年度第1回大熊町ゼロカーボンビジョン検討会議事録
- 資料2-1 大熊町における環境学習機能の導入検討
- 資料2-2 環境学習機能導入の方向性
- 資料2別紙 環境学習機能の展開イメージ
- 資料3-1 「(仮称)大熊町グリーン調達方針」について
- 資料3-2 「(仮称)大熊町グリーン調達方針」の実施手順
- 資料4 ゼロカーボンによる広域防災連携推進会議 これまでの取組
- 資料5 ゼロカーボンフェスティバル2023について
- 参考資料1 委員名簿
- 参考資料2 座席表
- 参考資料3 大熊町ゼロカーボンビジョン
- 参考資料4 大熊町ゼロカーボン推進ロードマップ

令和5年度 第1回 大熊町ゼロカーボンビジョン検討会 議事録

1. 日 時：令和5年10月24日（火）13時30分～15時00分

2. 会 場：大熊町役場大会議室

3. 委員出席者

石井 和弘（大熊町議会）

大倉 紀彰（環境省）

亀山 康子（東京大学大学院 新領域創成科学研究科附属サステナブル社会デザインセンター長／教授）

新保 隆志（大熊町副町長）

鈴木 精一（福島県再生可能エネルギー推進センター アドバイザー）

土屋 繁男（大熊町行政区長会）

中澤 文男（大熊るるるん電力株式会社 取締役 副社長）

中田 俊彦（座長、東北大学工学部 教授）

4. 配布資料

資料1 大熊町におけるゼロカーボンの実現に向けた取組

資料2 大熊町2022年度二酸化炭素排出量算定結果

資料3 今後の予定について

参考資料1 委員名簿

参考資料2 座席表

参考資料3 大熊町ゼロカーボンビジョン

参考資料4 大熊町ゼロカーボン推進ロードマップ

5. 議事

(1) 開会挨拶

柳田課長（ゼロカーボン推進課）より開会挨拶。

- ・ 昨年度の検討会では、地方公共団体実行計画の事務事業編にあたるゼロカーボンビジョンの第5章、及びビジョンに掲げる内容を具体化するゼロカーボン推進ロードマップについてご議論いただいた。どちらもいただいたご意見をもとに検討を進め、昨年度策定した。
- ・ 大熊町のエネルギー使用量報告制度も2年目を迎えた。町内の全事業者から使用エネルギー量をご報告いただき、これらのデータが集まりつつあることを踏まえ、本町のゼロカーボン実現に向けた政策の実行段階に移りつつあると認識している。
- ・ 本日は、町が今年度実施した施策概要と、各事業者から得られたエネルギー使用量

情報をもとに算定したCO₂排出量についてご報告する。

- ・ 委員の皆様には、ゼロカーボン推進に向けた課題や、今後取り組むべき事項についてご議論いただきたい。

(2) 大熊町におけるゼロカーボンの実現に向けた取組について

事務局より、大熊町におけるゼロカーボンの実現に向けた取組について、資料1をもとに説明。

(中田座長)

- ・ 皮切りに、オンライン参加の亀山委員からご意見頂けるか。

(亀山委員)

- ・ 着実に進捗していると感じる。資料2で示されているCO₂排出量の結果を踏まえて考察したいので、現時点で特に質問はない。

(新保委員)

- ・ 今年度は学校が町内に戻り、今後生徒数の増加も見込まれる。大熊町ゼロカーボンビジョンでは、原発事故が起こった町だからこそ、原発や化石エネルギーに頼らないゼロカーボンに挑戦する方向性を示している。同じような方向性で環境教育の独自プログラムを組み込むことでゼロカーボンの後押しとなり、また学校の特色となるのではないか。

→庁内で検討していきたい。また現在、環境学習施設の基本構想段階にある。学校との連携も含め、検討を進めていきたい。(事務局)

- ・ ゼロカーボンの理解醸成のため、住民への分かりやすい情報発信が重要である。そのことは、行動変容にもつながる。

→見える化設備として、発電状況を示すサイネージを役場入口に設置しているが、他の施設へのサイネージの設置等、分かりやすい方法での情報発信を検討したい。(事務局)

(土屋委員)

- ・ 自分自身が大熊町に帰還した際、ハウスメーカーからZEHの話がされたが、ZEHに必要な仕様が良く分からなかった。理解できていない状態でハウスメーカーに全て任せることに危惧を感じた。ハウスメーカーに必要以上にハイスペックなものを高値で販売される可能性もある。ZEHについては、町民に分かりやすい資料を作成するなど、情報提供が必要と感じる。

→帰還者、移住者向け資料には補助金の金額が載っているが、どのような対策でZEHとなるかといった点はあまり情報提供できていなかったと感じる。壁への断

熱材使用や、太陽光パネル設置、二重窓という ZEH 化対策についての資料は一応存在するが、帰還を検討している方にうまく情報発信できるよう、効果的な周知方法を検討していきたい。(事務局)

(中澤委員)

- ・ 住民が家を建てる際、ゼロカーボン推進に貢献する住宅を建てる業者を町から住民に紹介するのはどうか。車の場合も、ディーラー等と協力し、次世代モビリティを購入できる業者を紹介することも考えられる。
→町から特定の業者のみを紹介することは、公平性の観点から難しいものの、一方、ディーラーやハウスメーカーに大熊町の補助制度の情報を提供し、購入希望者にアプローチをかけていただくことは考えられる。福島県には自動車販売店協会があり、また住宅においては県内に住宅設備協会が地区毎にあり、加盟している業者であればいろいろ教えて頂けると思われる。(事務局)
- ・ 大熊町内では、学校、役場、駅前間の距離が離れている。生活循環バスとして EV バスを運行しているが、せっかくなら自動運転も実施するべきではないか。
→安全性の確保も重要であり、自動運転の現在の技術状況等を考慮しながら、検討する。導入可能となれば、非常に有用と思われる。(事務局)

(鈴木委員)

- ・ ZEH の場合、補助申請の書類作成はハウスメーカーが実施することが多いとみられるが、ZEH に必要な対策について、ハウスメーカーから住民に十分に説明することを補助金交付の条件とするのも良いかもしれない。コストも関係するため、対策や機能について、施主とハウスメーカー間で十分に情報公開・理解し、不要なものを省くことは必要である。大熊町の補助金額は大きく、ハウスメーカーにも大きなメリットがあると思われるため、このような対策を実施しても良いのではないか。
- ・ 自動運転については、4年前にスマートコミュニティの FS でも話題になったが、当時はシステム設計が必要ということで断念した経緯がある。自動運転は良いと思うが、福島市の蓬莱ニュータウンにて、無料のコミュニティバスが15年間運行されている。自治体からの補助は無く、主に広告料、また県のエネルギー課で設置した太陽光発電設備の FIT 売電による収入で運営している。このように、状況に応じた様々なモビリティ活用が考えられる。
- ・ 現状、町内では再エネ導入量が少なく、また導入再エネはほとんど太陽光であるが、太陽光発電が行われない夜間の需要、また熱需要も含めて検討する必要がある。太陽光発電以外の再エネ導入、確保についてどのように考えているか。
→風力発電設備の設置を検討したところ、現在の予定地では風力が予想より少ないことが判明したため、より標高の高いところへの設置を検討している。また時期をみながらバイオマス発電所等の設置可能性を模索しているところである。

熱利用については、バイオマス発電所含め、大量の排熱が発生する施設が町内に立地した際は、グリーン熱としての活用を検討していきたい。(事務局)

- ・ 様々な団体企業との連携の話があるが、福島県には産総研の再エネ研究所があり、檜葉の町営集合住宅等のスマートコミュニティ事業を支援している。このような地元の再エネ技術機関にも関わっていただくことを検討しても良いのではないかと。→機会をとらえてお話をお聞きしていきたい。(事務局)

(石井委員)

- ・ 路面太陽光発電パネルについて、実証終了後の見通しがあれば教えてほしい。事業所や住宅の駐車場の床面コンクリート部分に設置していくことも考えられるのか。またその際は補助対象に入るのか。
→実証期間は1年間であり、終了後は、コストパフォーマンスを見て可能性があれば公共施設等への導入が考えられる。また有望な技術と判断できれば、補助メニューに加える可能性もある。実証結果を見て、判断したい。(事務局)
- ・ ロードマップの進捗状況で“検討中”“調査中”としているものについては、いつまで調査するのか計画立ててしっかりとフォローし実行してほしい。特にバイオマスについては、当初は復興計画に記載されていたが、見直しの際は載っていなかった経緯がある。
→複数年にわたる取組について、しっかりと進捗管理して進め、検討会等で逐次状況を報告していきたい。(事務局)
- ・ アンケートにより情報収集するのは ZEH の補助金受領者のみでなく、省エネリフォームした方等も対象となるのか。生データは重要である点を踏まえ、“△”となっている項目の取組を進めていくのが良いと考える。
→補助金を交付した方には情報提供への協力をお願いしている。生データを今後集めていきたい。(事務局)

(大倉委員)

- ・ ゼロカーボン宣言をしてから僅か3年半でここまで実施できたことに敬意を表する。
- ・ 帰還者だけでなく、東京や京都から来た住人もいると聞いた。ゼロカーボン宣言し、住みやすい魅力的なまちづくりにより新しい住民を獲得していく目標が達成されつつあると感じる。
- ・ 志を同じくした人が集まる社会像は重要である。政府、市場とは別のコミュニティの力が今後問われてくると感じており、その中でまちづくり方針が住民にしっかり伝わるのが重要である。その意味でも大熊町の取組は良いと考えている。
- ・ 大熊町の方針や補助は良いが、選ばれないと意味がない。そのために必要なのは経済的競争能力投資であり、日本が最も不得意としているものである。これは、具体

的には教育等の人への投資、またマーケティングである。大熊町のゼロカーボン方針を、住民、また将来的に住民となる潜在的可能性のある全国の国民に対し、うまく体系的に伝えていくのが重要ではないか。従来の役所で実施しているやり方にとどまらず、お金を掛けてしっかりと取り組むことも必要かもしれない。

→選んでいただけるよう、人々に魅力を伝えるため、直接的にはイベント実施、間接的には工務店やディーラー等からのアプローチ等、これまでの枠にとわられず新しい手法も取り入れながら取り組んでいきたい。(事務局)

→コミュニティ力、教育、地域の力というのは新しいキーワードである。今回の資料上ではまとめられていないが、今後の要素として考えていけば良いのではないか。環境教育プログラムを受けた子供が大人に育った暁には、他地域とは異なる大熊町ができていくかもしれない。(中田座長)

(3) 2022 年度二酸化炭素排出量算定結果について

事務局より、2022 年度二酸化炭素排出量の算定結果について、資料 2 をもとに説明。

(亀山委員)

- ・ 算定結果を踏まえると、CO₂を減らす方法は、運輸部門の電化、また電気そのものを脱炭素化する 2 つの方法に尽きると感じる。現在の施策を進めていくと同時に、夜間など、太陽光発電されない時間帯の需要への対応方法についても、改めて考える必要がある。またメガソーラー導入は重要だが、蓄電をどのように進めるかも同様に重要である。EV を多く導入し、その蓄電機能を活用する方法や、それ以外の方法で貯める方法、あるいは太陽光発電以外の再エネを増やすなども考えられる。
→運輸部門の電化、電力のグリーン化はまだまだ取り組むべき課題である。引き続き取組の加速化をしたい。個人的には、まずはトラックや、住民がよく利用する車両の電化から進めるのが良いと考える。(事務局)
- ・ 今年は猛暑であったが、夏の冷房を多く使用し、また将来的にその傾向が強くなっていく見込みか。気候変動を踏まえ、今後の予想を聞きたい。
→今年の大熊町の夏は、私が昨年度まで暮らしていた盆地である福島市と同じくらい暑く、冷房が必須と感じた。今後も暑い夏は常態化していくと感じる。(事務局)

(新保委員)

- ・ 今回の家庭部門の結果については、補助金をもらった方からの報告データを用いて算出したのか。また、補助金をもらった方から情報をもらう仕組みは構築されているのか。
→資料 2 の家庭部門の報告について、現時点ではまだ生データを反映できていない。補助制度が構築され、補助実績も出てきた現在、住民の負担にならない形で

報告していただく仕組みづくりが事務局の課題となっている。EV については、年間走行距離を報告してもらうことを想定しているが、家庭部門については検討中の段階にある。(事務局)

(鈴木委員)

- ・ 一般家庭の電力消費状況については、いずれは大熊るるるん電力で把握できると思われるが、個人情報を扱うため、調整が必要である。住民の了解を得るか、若しくは個人情報を出さない条件で情報提供いただく方法が考えられる。葛尾創生電力でも、100軒程度の消費電力情報について、個人情報を出さない条件で国立環境研究所に提供した。
→個人情報関連の問題もあるので、取り扱いに注意し、大熊るるるん電力と相談して進めたい。(事務局)
- ・ FIT 売電しているメガソーラーについても、特定卸供給で大熊るるるん電力を通じて地産地消することでき、多くの地域新電力がこの方法を実施している。ただし市場価格と連動するため、価格高騰の際は大きな影響を受けるという課題がある。このため中間に卸事業者を入れ、価格をリスクヘッジした上で、小売事業者である地域新電力に供給する流れが良いのではないかと。
- ・ 近々阿武隈風力が稼働開始するので、大熊町内でも 20~30MW の風力が稼働する。そのような再エネ電力の活用、また自前で電源を持つのも重要である。
- ・ また、表記の話だが、“TJ” と CO₂ の “t”、また “kWh” が混在すると理解しにくいと感じる。
- ・ 現在の電力需要量を踏まえると、来年は再エネ供給量が需要を上回ると予想されるが、将来増加が見込まれるエネルギー需要量を見据えた上で、必要となる容量の再エネ導入が重要である。
→町として目指すべき人口、世帯数を掲げているため、目標達成時のエネルギー需要量を推計し、何をすべきか考えることが重要と認識している。(事務局)

(石井委員)

- ・ 町内では複数のイベントが開催されているが、イベントで使用されるエネルギーは、今回の算定結果に含まれているのか。
→公共施設の電源を用いる場合は、算定結果に含まれている。ただし、例えば外部事業者が発電機等を持参し使用しているようなケースは把握しきれていない。
なお、近々開催予定のゼロカーボンイベントでは、燃料電池車等からの給電、また非化石証書を活用し、CO₂ 排出量を実質ゼロとする取組を行う予定である。(事務局)
- 把握しきれていない部分についても、今後余裕ができれば検討するのも良いのではないかと。(石井委員)

- ・ 今年開校した学校はエネルギー需要量が大きいのと思われるため、どのように情報収集し、算定結果に反映させるのか知りたい。
→ 来年度の算定結果から反映される予定である。情報収集方法としては、他の公共施設と同様、使用したエネルギー量を施設側から提出していただく形で考えている。必要であれば算定時に事務局側で支援する。

(大倉委員)

- ・ 既に事務局も認識されているが、家庭部門、運輸部門の算定方法について、現時点では住民の努力結果が反映されない形になっているので、改善して行ってほしい。水俣では、90年代にゴミの分別の細分化を開始した。当時は患者と非患者が対立している構造があり、ある意味コミュニティ再生の取組ともいえるものであった。当初は反対する人もいたが、テレビ局の取材を受けたり、模索しているうちに当事者意識が生まれていった経緯がある。多少面倒な取組であっても、取り組むことで住民の参画意識が生まれるのは良い効果と感じる。

(中田座長)

- ・ 本取組は、町の実情をエビデンスベースで調べる試みから始まり、3年が経過した現在は、事業者の情報がルーティンワークで集約できるようになった。このように地域に密着したデータを持っているところはあまりないと感じる。また得られたデータをもとに、エアコンがいつ頃稼働するかなど、大熊町の特性が分かってくると思われる。今まではデータ収集が主であったが、今後は得られたデータの解析に移る段階にある。電力については、スマートメータの情報を収集できれば、詳細かつ膨大なデータが得られる。本検討のみに使用するという約束のもと、上手に解析していければよいのではないか。個々のデータが得られれば、どの場所にどのようなカテゴリー特徴のあるクラスターで人が暮らしているかという解析になるので、個人属性は一切出ないと思われる。
- ・ 自動運転は危ないという考えがある。現在も道路の付け替え工事があつたり、ダンプトラックが多く通行する状況もある。このため、自動運転の前段階の取組として、電波や Wi-Fi を発する装置を道路に数か所設置することで、今の技術でもバスの定時運行、あるいはオンデマンド運行が大野駅－大熊町役場間で可能となるかもしれない。現在は車と人の通行が混在している部分もあるが、今から準備しておけば、2、3年後には実現可能ではないか。
- ・ 住宅については、日本では設定されている断熱等級が先進国の中で最低であったが、10月から ZEH 以上である断熱等級 6、7 が設定された。断熱等級 6、7 は大手ハウスメーカーでなく、工務店でないと建てるのが難しい。断熱等級の高い住宅をオール電化で建て、屋根太陽光を設置すると、年間の電気料金が相殺されほぼゼロになるという算定結果も出ている。更に EV を導入すれば、ガソリン不要となる。

大熊町内にはエアコンが2台設置されている住宅も見受けられるが、断熱等級6、7であれば、エアコン1台で年中快適に過ごせると思われる。プロパンガスを消費することもない。

- ・ 大熊町内には工務店がないため、いわきの工務店への発注が考えられるが、新住協という任意団体のホームページで調べてみると、いわき市には後田工務所、高木建築デザイン、豊田設計事務所があるとのことなので、このような工務店で面白い話が聞けるかもしれない。
- ・ 住民が使用する施設をゼロカーボン建物とするのが、環境教育として一番の啓蒙効果があるのではないか。

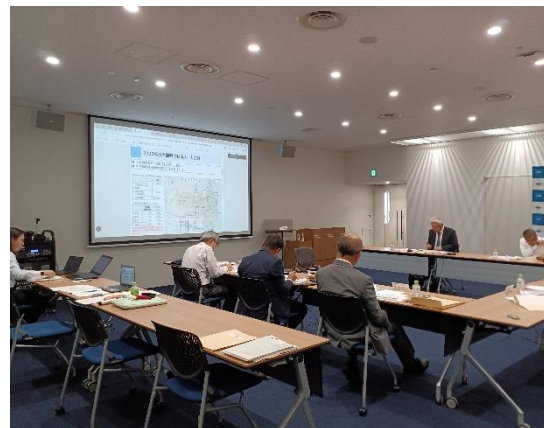
(4) 今後の予定について

大熊町ゼロカーボン課より、今後の予定について、資料3をもとに説明。

(5) 閉会

(事務局)

- ・ 忌憚のないご意見をいただき感謝する。
- ・ 議事録は事務局にて作成した後、委員の皆様へ送付するのでご確認いただきたい。その後、町のホームページにて公表する予定である。
- ・ 次回の検討会は2月頃の予定である。



以 上

大熊町における環境学習機能の導入検討

令和6年2月

大熊町ゼロカーボン推進課

1 環境学習機能のねらい

東日本大震災・東京電力福島第一原発事故から10年余、大熊町では、将来世代へ安心・安全なふるさとを受け継ぎ、直面する環境課題の解決を軸とした新たな復興に向けて、「大熊ゼロカーボンビジョン」を推進している。

「大熊ゼロカーボンビジョン」では、ゼロカーボン政策推進の柱として、

(1) ゼロカーボンによる復興の推進

(2) 快適で省エネなライフスタイル

(3) 再エネ導入と土地利用

(4) 地産地消システムと地域づくり

を位置付けている。

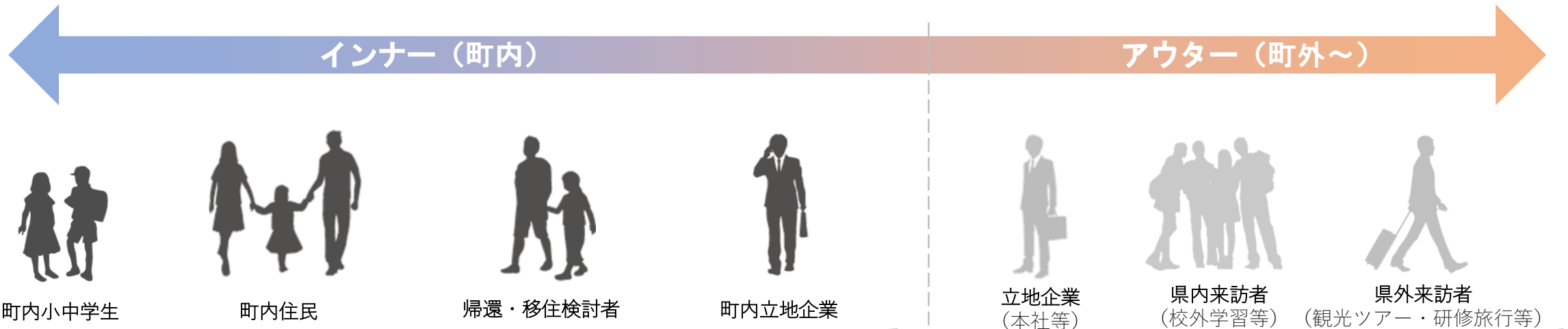
ビジョンの実現には、大熊町民それぞれが、環境についての知識を身につけ、日常生活の中で環境問題を“自分ごと”として、かしこく行動できることが重要である。

そこで、環境学習機能は、町民はじめ町にかかわるすべての人をターゲットに、「(2)快適で省エネなライフスタイル」の普及・促進を軸に、環境学習の機会・場を提供することを目的とする。

将来にわたって利用され続け、町民に親しまれるよう、環境学習に対する社会的要請や町民のニーズに柔軟に適應できる機能を町内に導入する。

2 ターゲット設定とコミュニケーションのゴール

“大熊町に関わるすべての人” を対象として
各ターゲットに合わせた目指すべきコミュニケーションのゴールを設定



- ・大熊町のゼロカーボンに係る最新の取り組みの訴求
- ・ZEHやZEBに興味関心を持ってもらう

コミュニケーションゴール

大熊町のゼロカーボンに係る取り組みを学び、事業内容や将来像への
共感の醸成とともに、身近なところから実践してもらう。

- ・大熊町のゼロカーボンに係る取り組みを知るきっかけづくり
- ・大熊町の将来について魅力や可能性を感じてもらう

コミュニケーションゴール

実際に現地の見学へつなげ、大熊町のゼロカーボンに
係る取り組みや事例を体感してもらう。

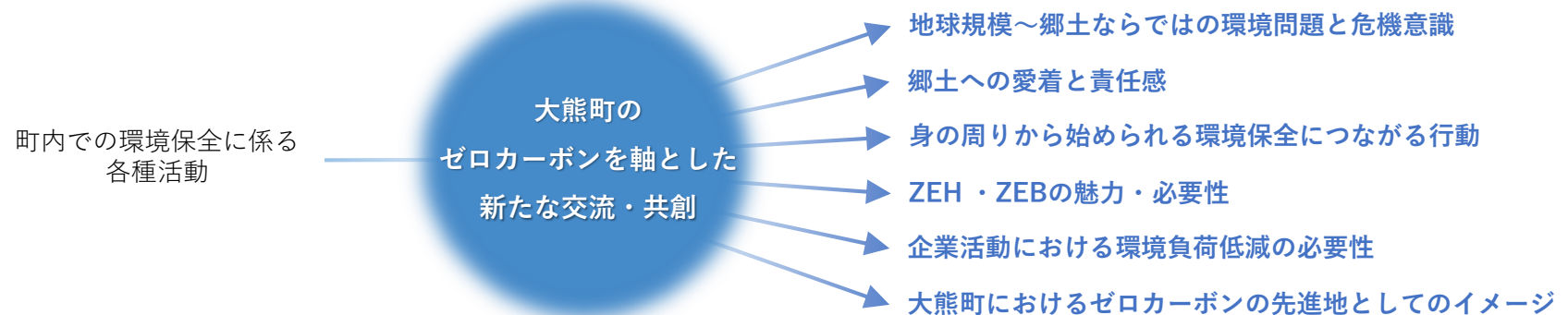
3 環境学習機能のコンセプト

- 東日本大震災・東京電力福島第一原発事故から10年余、大熊町はゼロカーボン推進を軸とした新しいまちづくり・復興に取り組んできた。
- この経験を活かしながら、**自らの選択によって起きうることを考え、行動できるような気付きを与える環境学習の機会・場を提供することで**、将来世代へ安心・安全なふるさとを受け継ぎ、さらなる創造的な復興を先導する人材を育てていくことが求められる。

ゼロからイチを生み出す総合環境学習機能

大熊町によるゼロカーボン[0]のさまざまな取り組みを通じた促進・普及や、環境学習を軸とした総合的な人材との出会いや交流・共創の場の提供により、そこに集うターゲットのそれぞれの意識変化を促す。これにより、環境問題に対する気付き[1]を持ち帰ってもらい、これからの実践に繋げていくことをねらいとする。

ゼロカーボン [0] のさまざまな取り組み から ターゲットそれぞれの気付きや付加価値 [1] を創造



4 コミュニケーション計画

自分ごと化する 体験ストーリー

(例：町内小学生)

単なる学習で終わらせることなく
自分ごと化を促すことで主体性と責任感を
育み “実践”につながるストーリーを構築

1 知る

地球規模の環境問題から
環境問題につながる身近な
部分における現状について
まず知ることからはじめる。

昨今の環境問題

2 ためす

大熊町が行う様々な解決策
や具体的取組みを体験を
通して知り、興味を持ち
深めていく。

解決するための方策と
実践により実現する
大熊町の未来像

未来を展望する

3 考える

ゼロカーボンにつながる行
動として
自分にできることや
自分ごと化していくための
方法を考え、共有する。

自分に何ができるか

自分ごと化するために

4 生み出す

幅広い層の人材とのワーク
ショップや創作等の多様な
交流機会を通じて、実践に
向けた練習をする。

多目的室・実験室

創作室

イベント広場

5

見学する / 実践する

町内の現地を実際に見学する。
普段から環境保全につながる価値観を持ち
身近なところから行動する。他へ広める。

帰途後の“実践”につなげる



〇〇からはじめよう！
家族や友だちにも
もっと知ってほしいな

これが
ゼロカーボン
だよ

意識の変化

環境問題って
難しそう…



気づき

こんな取組も行わ
れているんだ。



なるほど！

自分たちが行動
しないと大変！

私たちに
できるかな



やってみたら
全然難しくない。
これならできそう！



こうやるのか！

帰途後・町内

環境学習

5 展示構成要素

快適で省エネな
ライフスタイル



再エネ導入と
土地利用

地産地消システムと
地域づくり

「快適で省エネなライフスタイル」に関わる内容を
メインに、コミュニケーション計画に沿った構成を検討。

展示内容の例：

大熊町の未来像を展望し共有するコンテンツ（ZEH最新技術の場合）

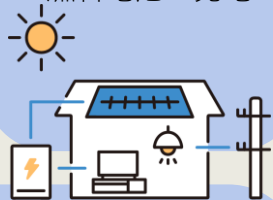
つくる

太陽光電池

- ・ 曲がる太陽電池
フィルムほどの薄さで
曲面にも設置できる
ペロブスカイト型は
エネルギー変換効率が高い
- ・ 光触媒を利用した
太陽光電池
光エネルギーを触媒反応に
よって直接水素に変換

水素住宅

太陽光発電パネルで
エネルギーを作る
↓
電気分解し
水素を作り貯蔵
↓
水素を利用して
燃料電池で発電



家庭用風力 発電設備

- ・ 小型風力発電
扇風機の技術を活
用した直径1m以下
の小型風力発電機

家庭用燃料電池

- ・ 純水素型燃料電池
- ・ 発電時の排熱を床暖房や
浴室乾燥機にも活用可能

ためる

EV（電気自動車）

- ・ 次世代電池の誕生
硫化物固体電解質を用
いた全固体電池搭載車
- ・ 車載バッテリーの
カートリッジ化
- ・ 急速充電スタンド



家庭用蓄電池

- ・ 蓄電池と電流変換
装置の一体化
家族数に合わせ増設可
- ・ ポータブル式蓄電池

V2H (Vehicle to Home)

- ・ EVなどのバッテリーの
電力を家庭の電化製品に
使用するシステム
- ・ 蓄電池、太陽電池、AIと
組み合わせて活用可
- ・ AI搭載型自動切換
AI搭載で気象情報から
停電リスクを予測し
自動で緊急充電



家庭用蓄熱設備

- ・ コンクリート蓄熱
電気暖房機器に組み込み、
部屋を暖めながら
コンクリートに蓄熱し
AIによって室温を保つ
- ・ 氷蓄熱システム

つかう

HEMS (住宅エネルギー 管理システム)

- ・ クラウドHEMS
サービス
家庭で使うエネルギー量
をAIが学習し、時間帯に
合わせて電力消費量を
効率的に自動制御する
管理システム



シャープ COCORO ENERGY
<https://jp.sharp/sunvista/hems/cocoroenergy-eco/>

※町内の既存施設との連携の可能性を検討（回遊型の学習機会の提供など）。

I. 自分ごと化するための「ストーリー」

環境学習機能のねらい

「大熊ゼロカーボンビジョン」の実現には、町民それぞれが、環境についての知識を身につけ、日常生活の中で環境問題を“自分ごと”として、かしこく行動できることが重要。

町民・町にかかわるすべての人に、「快適で省エネなライフスタイル」の普及・促進を軸に、環境学習の機会・場を提供
町内外の既存施設との連携による回遊型の学びの機会・場づくりも視野に検討

II. 「ターゲット」設定 / 「展示テーマ」と「自分ごと化していく事柄」

身近

地球規模

インナー（町内）

アウトター（町外～）



町内小学生 町内住民 帰還・移住検討者

町内立地企業

県内・県外来訪

県外立地企業

大熊町

福島県

日本・世界

1. 今を知る

【昨今の環境問題】

- 身近な環境問題
- 日本における環境問題
- 地球規模の環境問題

環境を取り巻く現状

- 二酸化炭素排出の現状
 - ・ガソリン車の使用
 - ・家庭からの排出状況 など
- ・洗剤や油の大量使用、フロンガスの排出、ゴミ処理の現状 など

- 二酸化炭素排出の現状
 - ・輸送時のガソリン車等の使用
- エネルギー代金の流出（地域経済の不活性化）
- ・排水/排ガスの現状 など

- 二酸化炭素の現状
 - ・輸送時のガソリン車等の使用
 - ・工場からの排出現状 など
- ・排水/排ガスの現状など

2. 大熊町が取り組む解決策をためす

【解決するための方策と実践により実現する大熊町の未来像】

- 快適で省エネなライフスタイル
- 再生可能エネルギーの最大限導入
- 地産地消システムの構築

町内での解決策(展示テーマ・手法例)

- 展示テーマ：快適で省エネなライフスタイル（二酸化炭素削減）

例：ZEHの仕組み・最新技術や、その必要性への理解を促す体験コンテンツ



展示イメージ

- 展示テーマ：地産地消システムの構築（地域経済の活性化）

例：創エネ・省エネの仕組みから地産地消を疑似体験できるコンテンツ



展示イメージ

- 展示テーマ：再生可能エネルギーの最大限導入（排ガス抑制・二酸化炭素削減）

例：より少ないエネルギーで目的地まで製品を届ける体験コンテンツ



展示イメージ

連携・共同で進めること（一人では取り組みにくい内容）

【未来を展望する】

大熊町の未来像を展望し共有するコンテンツ

3. 今一度、何が出来るかを考える

【自分に何が出来るのか】

【自分ごと化していくために】

自分に何が出来るか

- ・身近なところから一人で行うことができる行動を考えて発表・共有

- ・各企業におけるESG経営・SDGsの一環としての取り組みの検討
- ・官民連携・地域連携の検討

- ・サプライチェーンの見直し
- ・環境保全の先進事例視察を目的とした研修プログラムの構築

4. 生み出す

- ワークショップ・創作等

どのようにして自分ごと化していくか

- ・帰宅後も学習した内容を近親者等へ共有する
- ・町内の現地を実際に見学する

- ・社内や町外への共有・拡散

- ・研修旅行（現地視察）
- ・各地方における共有・拡散

5. 見学する / 実践する

「(仮称)大熊町グリーン調達方針」について

令和6年2月

大熊町ゼロカーボン推進課

背景及び目的

【背景】

- 大熊町は令和3年2月に策定した「大熊町ゼロカーボンビジョン」において、国に先んじて2040年までにゼロカーボンの実現を目指しており、**令和5年3月のビジョン改訂においては、大熊町役場が自らの事務及び事業で温室効果ガスの排出量を削減するための措置を明確化したところ。**
- その実現に向けて、「公共施設への再生可能エネルギーの最大限の導入」や「省エネルギーの推進」はもとより、「**職員一丸となった環境配慮契約の推進**」等**5つの取組方針を掲げ、具体的な対策・プロジェクトを実施**することとしている。



【目的】

- 「職員一丸となった取組」の第一弾として、**環境負荷への配慮を重視した商品・サービスの購入（グリーン購入）に取り組むため、令和6年3月に「(仮称)大熊町グリーン調達方針」を策定（予定）**

< 特徴 >

- ① **国のグリーン購入法（2001年施行）に準じて多岐の分野で実施**
- ② **町内事業者の取組を大熊町役場が率先して実行**
- ③ **県内自治体における取組をリード**

基本方針・適用範囲

【基本方針】

- **グリーン購入対象物品**については、「**グリーン購入法適合商品**」等を**地元企業優先**により**調達する**。ただし、「**グリーン購入法適合商品**」等がない場合及び「**グリーン購入法適合商品**」等の調達が困難な場合は、**理由書の提出**により対応。
- 「**グリーン購入対象物品**」について複数の選択肢がある場合は、**温室効果ガス排出削減**により貢献する商品の調達に努める。
- 「**グリーン購入対象物品**」以外のものにおいても、可能な限り、**温室効果ガスの排出削減**への配慮に努める。

【適用範囲】

- **大熊町が直接行う全ての事務事業を対象**とし、外部に管理を委託しているものは含まない。

対象施設	所属
本庁舎	各課
会津若松出張所	会津若松出張所
いわき出張所	いわき出張所
中通り連絡事務所	中通り連絡事務所
坂下ダム	産業課
大熊町下水処理場	復興事業課
大熊町立学び舎ゆめの森	教育総務課

対象外施設	所属
大熊町インキュベーションセンター	企画調整課
大熊町住民福祉センター	保健福祉課
大熊町認知症高齢者グループホーム おおくまもみの木苑	保健福祉課
大熊町診療所	保健福祉課
大熊町福祉事業者事務所	保健福祉課

対象物品[1]

【対象物品】

- 対象物品は、16分野138品目とする。

分野	品目数	品目名
1. 紙類	3	コピー用紙、印刷用紙、トイレトーパー
2. 文具類	70	シャープペンシル、シャープペンシル替芯、ボールペン、マーキングペン、鉛筆 スタンプ台、朱肉、印章セット、ゴム印、回転ゴム印、定規、トレー 等
3. オフィス家具等	8	いす、机、棚、収納用什器、パーティション、掲示板、黒板、ホワイトボード
4. OA機器等	11	パソコン、コピー機、複合機、プリンタ、ファクシミリ、スキャナ、プロジェクタ、ト ナーカートリッジ、インクカートリッジ、シュレッダー、掛時計 等
5. 移動電話	3	携帯電話、PHS、スマートフォン
6. 家電製品	4	冷蔵庫、テレビ、電子レンジ、エアコン
7. 温水器等	4	電気給湯器、ガス温水機器、石油温水機器、ガス調理機器
8. 照明	3	LED照明器具、蛍光灯、電球形のランプ
9. 自動車	1	自動車

対象物品[2]

【対象物品】

分野	品目数	品目名
1 0. 消火器	1	消火器
1 1. 制服等	3	制服・作業服、帽子、服
1 2. インテリア・寝装	3	毛布、カーテン、カーペット
1 3. 作業手袋	1	作業手袋
1 4. その他繊維製品	4	ブルーシート、旗・のぼり・幕、テント、モップ
1 5. 設備	9	太陽光発電システム、太陽熱利用システム、風力発電システム 燃料電池、エネルギー管理システム、生ごみ処理機、節水器具 給水栓日射調整フィルム
1 6. 災害用備蓄品	1 0	災害備蓄用飲料水、アルファ化米、保存パン、乾パン、レトルト食品 栄養調整食品、フリーズドライ食品、一次電池、非常用携帯燃料 携帯発電機

実施手順

- 各所属の担当者は、購入する物品が**グリーン調達の対象品目（16分野138品目）**であるかどうかを確認する。

【対象品目】

- 「調達のポイント」、「判断基準」に基づき、商品を選定
- 選定にあたっては、商品カタログに記載されている**環境ラベル、エコ商品ネット(グリーン購入のためのGPNデータベース)**等を参考とする。

【非対象品目】

**グリーン購入を実施
物品とその購入量を
記録**

グリーン購入を**実施できない場合は
実施できない物品とその理由**を記録

物品を購入

判断基準

【判断基準等】

- グリーン購入の**判断基準は、品目ごと**に定める。

<「紙類」の例>

【1】調達のポイント

- グリーン購入法適合マーク**又は**エコマーク**の**表示がある製品を優先して調達**してください。
- 古紙パルプ配合の用紙を調達できない場合は、**森林認証紙等の環境に配慮した用紙を優先して調達**してください。

【2】グリーン購入の判断の基準

- 対象品目に該当する物品等については、**以下の①～③のいずれかを満たすものを調達**してください。

①グリーン購入法適合品



②エコマーク製品



③森林認証マーク等の表示がある製品

(森林認証マーク)



(グリーンマーク)



(間伐材マーク)



(バイオマスマーク)



【参考】報告様式[実績報告様式・未実施理由書]

別表1 各所属実績報告様式

分野	品目	報告対象	実績					
			全購入量		グリーン購入量		グリーン購入率	
			単 位	単 位	単 位	単 位		
			①	②	③÷①			
1	紙類							
	1 コピー用紙		枚 (A4換算)	枚 (A4換算)				
	2 印刷用紙		枚 (A4換算)	枚 (A4換算)				
	3 トイレレットペーパー		ロール	ロール				
	4 シャープペンシル	○	本	本		%		
	5 シャープペンシル袋芯	○	ケース	ケース		%		
	6 ガールペン	○	本	本		%		
	7 マーキングペン	○	本	本		%		
	8 鉛筆	○	本	本		%		
	9 スタンプ台	○	個	個		%		
	10 朱肉	○	個	個		%		
	11 印章セット	○	個	個		%		
	12 ゴム印	○	個	個		%		
	13 回転ゴム印	○	個	個		%		
	14 電線	○	本	本		%		
	15 トレー	○	個	個		%		
	16 消しゴム	○	個	個		%		
	17 ステープラー	○	個	個		%		
	18 ステープラー針リムーバー	○	個	個		%		
	19 縫針式クリップ	○	個	個		%		
	20 修正テープ	○	本	本		%		
	21 修正液	○	個	個		%		
	22 クラフトテープ	○	巻	巻		%		
	23 粘着テープ	○	巻	巻		%		
	24 両面粘着紙テープ	○	巻	巻		%		
	25 製本テープ	○	巻	巻		%		
2	文具類							
	26 ブックスタンド	○	個	個		%		
	27 ペンスタンド	○	個	個		%		
	28 クリップケース	○	個	個		%		
	29 ほきみ	○	丁	丁		%		
	30 マグネット	○	個	個		%		
	31 チョップカッター	○	台	台		%		
	32 パンチ	○	台	台		%		
	33 モルトケース	○	個	個		%		
	34 紙めくりクリーム	○	個	個		%		
	35 鉛筆削	○	個	個		%		
	36 OAクリーナー	○	本	本		%		
	37 ダストブロワー	○	本	本		%		
	38 レターケース	○	個	個		%		
	39 ヤウスパッド	○	個	個		%		
	40 丸刃式紙裁断機	○	台	台		%		
	41 カッターナイフ	○	丁	丁		%		
	42 カンティングマット	○	枚	枚		%		
	43 チスクマット	○	枚	枚		%		
	44 OHPフィルム	○	枚	枚		%		
	45 鉛筆	○	本	本		%		
	46 絵の具	○	本	本		%		
	47 墨汁	○	本	本		%		
	48 液状のり	○	本	本		%		

別表2 各所属グリーン調達未実施理由書様式

課名	ゼロカーボン推進課
施設名	本庁舎
令和6	年度分

グリーン調達を実施できなかった理由は、以下のとおりです。

分野	品目	グリーン調達未実施実績		グリーン調達を実施できなかった理由
		未実施量	単 位	
				<input type="checkbox"/> 該当するグリーン購入品等がなかったため <input type="checkbox"/> 地元企業等がグリーン購入品等の調達に対応できなかったため <input type="checkbox"/> グリーン購入品等の納入時期、在庫量に課題があったため <input type="checkbox"/> その他 ()
				<input type="checkbox"/> 該当するグリーン購入品等がなかったため <input type="checkbox"/> 地元企業等がグリーン購入品等の調達に対応できなかったため <input type="checkbox"/> グリーン購入品等の納入時期、在庫量に課題があったため <input type="checkbox"/> その他 ()
				<input type="checkbox"/> 該当するグリーン購入品等がなかったため <input type="checkbox"/> 地元企業等がグリーン購入品等の調達に対応できなかったため <input type="checkbox"/> グリーン購入品等の納入時期、在庫量に課題があったため <input type="checkbox"/> その他 ()
				<input type="checkbox"/> 該当するグリーン購入品等がなかったため <input type="checkbox"/> 地元企業等がグリーン購入品等の調達に対応できなかったため <input type="checkbox"/> グリーン購入品等の納入時期、在庫量に課題があったため <input type="checkbox"/> その他 ()

【参考】報告様式[実績報告様式・未実施理由書]

別表1 各所属実績報告様式

課名	ゼロカーボン推進課
施設名	本庁舎
令和6	年度分

分野	品目	報告対象	実績			
			全購入量	単位	グリーン購入量	グリーン購入率
1 紙類	1 コピー用紙		㊦		㊧	㊧÷㊦
	2 印刷用紙		枚 (A4換算)		枚 (A4換算)	
	3 トイレ用ペーパー		ロール		ロール	
	4 シャープペンシル	○	本		本	%
	5 シャープペンシル替芯	○	ケース		ケース	%
	6 ボールペン	○	本		本	%
	7 マーキングペン	○	本		本	%
	8 鉛筆	○	本		本	%
	9 スタンプ台	○	個		個	%
	10 朱肉	○	個		個	%
2 文具類	11 印章セット	○	個		個	%
	12 ゴム印	○	個		個	%
	13 回転ゴム印	○	個		個	%
	14 電帳	○	本		本	%
	15 トレー	○	個		個	%
	16 消しゴム	○	個		個	%
	17 ステープラー	○	個		個	%
	18 ステープラー針リムーバー	○	個		個	%
	19 挿針式クリップ	○	個		個	%
	20 修正テープ	○	本		本	%
	21 修正液	○	個		個	%
	22 クレフトテープ	○	巻		巻	%
	23 粘着テープ	○	巻		巻	%
	24 両面粘着紙テープ	○	巻		巻	%
	25 製本テープ	○	巻		巻	%
	26 ブックスタンド	○	個		個	%
	27 ペンスタンド	○	個		個	%
	28 クリップケース	○	個		個	%
	29 はさみ	○	丁		丁	%
	30 マグネット	○	個		個	%
	31 テープカッター	○	台		台	%
	32 バンチ	○	台		台	%
	33 モルトケース	○	個		個	%
	34 紙のくりクリーム	○	個		個	%
	35 鉛筆削	○	個		個	%
	36 OAクリーナー	○	本		本	%
	37 ダストブロワー	○	本		本	%
	38 レターケース	○	個		個	%
	39 マウスパッド	○	個		個	%
	40 丸刃式紙裁断機	○	台		台	%
	41 カッターナイフ	○	丁		丁	%
	42 カットニングマット	○	枚		枚	%
	43 テスクマット	○	枚		枚	%
	44 OHPフィルム	○	枚		枚	%
	45 鉛筆	○	本		本	%
	46 絵の具	○	本		本	%
	47 墨汁	○	本		本	%
	48 液状のり	○	本		本	%

別表2 各所属グリーン調達未実施理由書様式

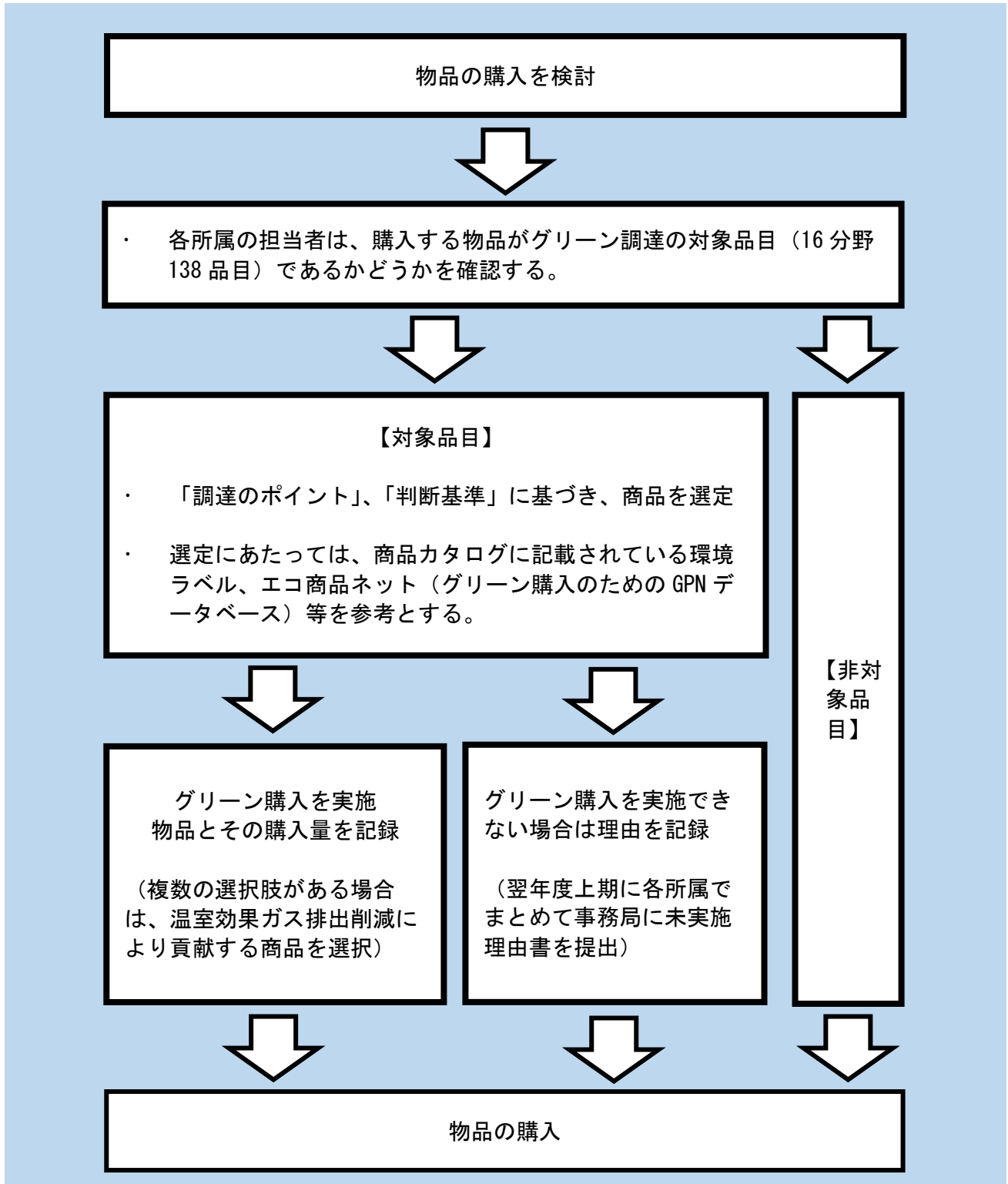
課名	ゼロカーボン推進課
施設名	本庁舎
令和6	年度分

グリーン調達を実施できなかった理由は、以下のとおりです。

分野	品目	グリーン調達未実施実績		グリーン調達を実施できなかった理由
		未実施量	単位	
1 紙類	1 コピー用紙			<input type="checkbox"/> 該当するグリーン購入法適合品等がなかったため <input type="checkbox"/> 地元企業等がグリーン購入法適合品等の調達に対応できなかったため <input type="checkbox"/> グリーン購入法適合品等の納入時期、在庫量に課題があったため <input type="checkbox"/> その他()
	2 印刷用紙			
	3 トイレ用ペーパー			
2 文具類	4 シャープペンシル			<input type="checkbox"/> 該当するグリーン購入法適合品等がなかったため <input type="checkbox"/> 地元企業等がグリーン購入法適合品等の調達に対応できなかったため <input type="checkbox"/> グリーン購入法適合品等の納入時期、在庫量に課題があったため <input type="checkbox"/> その他()
	5 シャープペンシル替芯			
	6 ボールペン			
	7 マーキングペン			
	8 鉛筆			
	9 スタンプ台			
	10 朱肉			
	11 印章セット			
	12 ゴム印			
	13 回転ゴム印			
	14 電帳			
	15 トレー			
	16 消しゴム			
	17 ステープラー			
	18 ステープラー針リムーバー			
	19 挿針式クリップ			
	20 修正テープ			
	21 修正液			
	22 クレフトテープ			
	23 粘着テープ			
	24 両面粘着紙テープ			
	25 製本テープ			
	26 ブックスタンド			
	27 ペンスタンド			
	28 クリップケース			
	29 はさみ			
	30 マグネット			
	31 テープカッター			
	32 バンチ			
	33 モルトケース			
	34 紙のくりクリーム			
	35 鉛筆削			
	36 OAクリーナー			
	37 ダストブロワー			
	38 レターケース			
	39 マウスパッド			
	40 丸刃式紙裁断機			
	41 カッターナイフ			
42 カットニングマット				
43 テスクマット				
44 OHPフィルム				
45 鉛筆				
46 絵の具				
47 墨汁				
48 液状のり				

「(仮称) 大熊町グリーン調達方針」の実施手順

○グリーン調達の実施手順のフロー



○対象物品（16分野 138品目）

分野	品目数	品目
1. 紙類	3	コピー用紙、印刷用紙、トイレトペーパー
2. 文具類	70	シャープペンシル、シャープペンシル替芯、ボールペン、マーキングペン、鉛筆、スタンプ台、朱肉、印章セット、ゴム印、回転ゴム印、定規、トレー、消しゴム、ステープラー、ステープラー針リムーバー、連射式クリップ、修正テープ、修正液、クラフトテープ、粘着テープ、両面粘着紙テープ、製本テープ、ブックスタンド、ペンスタンド、クリップケース、はさみ、マグネット、テープカッター、パンチ、モルトケース、紙めくりクリーム、鉛筆削、OAクリーナー、ダストブローワー、レターケース、マウスパッド、丸刃式紙裁断機、カッターナイフ、カッティングマット、デスクマット、OHPフィルム、絵筆、絵の具、墨汁、液状のり、スティックのり、テープのり、ファイル、バインダー、ファイリング用品、アルバム、つづりひも、カードケース、事務用封筒、ノート、タックラベル、インデックス、付せん紙、テープ印字機等用カセット、テープ印字機等用テープ、黒板拭き、ホワイトボード用イレーザー、額縁、プラスチック製ごみ袋、ごみ箱、リサイクルボックス、名札（机上用）、名札（衣服取付型、首下げ型）、チョーク、グラウンド用白線
3. オフィス家具等	8	いす、机、棚、収納用什器、パーティション、掲示板、黒板、ホワイトボード
4. OA 機器等	11	パソコン、コピー機、複合機、プリンタ、ファクシミリ、スキャナ、プロジェクタ、トナーカートリッジ、インクカートリッジ、シュレッダー、掛時計、電子式卓上計算機
5. 移動電話	3	携帯電話、PHS、スマートフォン
6. 家電製品	4	冷蔵庫、テレビ、電子レンジ、エアコン
7. 温水器等	4	電気給湯器、ガス温水機器、石油温水機器、ガス調理機器
8. 照明	3	LED 照明器具、蛍光灯ランプ、電球形状のランプ
9. 自動車	1	自動車
10. 消火器	1	消火器
11. 制服等	3	制服・作業服、帽子、服
12. インテリア・寝装	3	カーテン、毛布、カーペット
13. 作業手袋	1	作業手袋
14. その他繊維製品	4	ブルーシート、旗・のぼり・幕、テント、モップ

分野	品目数	品目
15. 設備	9	太陽光発電システム、太陽熱利用システム、風力発電システム、燃料電池、エネルギー管理システム、生ごみ処理機、節水器具、給水栓、日射調整フィルム
16. 災害用備蓄品	10	災害備蓄用飲料水、アルファ化米、保存パン、乾パン、レトルト食品、栄養調整食品、フリーズドライ食品、一次電池、非常用携帯燃料、携帯発電機

1. 紙類

【1】 調達のポイント

グリーン購入法適合マーク又はエコマークの表示がある製品を優先して調達してください。古紙パルプ配合の用紙を調達できない場合は、森林認証紙等の環境に配慮した用紙を優先して調達してください。

【2】 グリーン購入の判断の基準

対象品目に該当する物品等については、以下の①～③のいずれかを満たすものを調達してください。

①グリーン購入法適合品

(マークや表示があるもの。)



②エコマーク製品

③森林認証マーク等の表示がある製品

・ 森林認証マーク

・ グリーンマーク

・ 間伐材マーク



・ バイオマスマーク



・ ペットボトルリサイクル推奨マーク



【3】 グリーン購入の実施

対象商品の取り扱いメーカーを次表に示します。各社の具体的な商品は、①エコ商品ネット、②エコマーク商品検索を参照してください。

①エコ商品ネット : <https://www.gpn.jp/econet/>

②エコマーク商品検索 : <https://www.ecomark.jp/search/search.php>

対象品目		対象品目の取り扱いメーカー（例）	調達目標
番号	品目名称		
1	コピー用紙	オストリッチダイヤ、コクヨ、桜井、大王製紙、TOPPAN エッジ、ファイル、三菱製紙、リコー、理想科学工業、ワンステップ 等	100%
2	印刷用紙	 <p>大王製紙：リサイクル PPC リコー： マイリサイクルペーパー100</p>	
3	トイレットペーパー	<p>泉製紙、イトマン、春日製紙工業、コアレックス、新橋製紙、太洋紙業、トーヨ、東京紙店、日本紙パルプ商事、林製紙、富士里和製紙、マスコー製紙、矢崎紙工、リバーズ 等</p>  <p>泉製紙：アプリープ 4RS コアレックス： コアレックスFSCリサイクル ロール1.5倍巻き 45m- 107mm 8ロール ダブル</p>	100%

2. 文具類

【1】 調達のポイント

グリーン購入法適合マーク又はエコマークの表示がある製品を優先して購入してください。対象となる製品例については、(一社)全日本文具協会の「グリーン購入法<文具類>の手引き」を参考にしてください。

【2】 グリーン購入の判断の基準

対象品目に該当する物品等については、以下の①～③のいずれかを満たすものを調達してください。

①グリーン購入法適合品

(マークや表示があるもの。)



②エコマーク製品

③森林認証マーク等の表示がある製品

・森林認証マーク

・グリーンマーク

・間伐材マーク



・バイオマスマーク

・ペットボトルリサイクル推奨マーク










【3】 グリーン購入の実施

対象商品の取り扱いメーカーを次表に示します。各社の具体的な商品は、①エコ商品ネット、②エコマーク商品検索を参照してください。

①エコ商品ネット : <https://www.gpn.jp/econet/>






②エコマーク商品検索 : <https://www.ecomark.jp/search/search.php>

対象品目		対象商品の取り扱いメーカー（例）	調達 目標
番号	品目名称		
4	シャープペンシル	コクヨ、サクラクレパス、ゼブラ、トンボ鉛筆、パイロ ットコーポレーション、プラチナ万年筆、ぺんてる、三 菱鉛筆 等	100%
5	シャープペンシル替芯		100%
6	ボールペン		100%
7	マーキングペン	<p><シャープペンシル></p>  <p>コクヨ：シャープペンシル<パワーフィット> PS-100B・D</p>  <p>セーラー万年筆： 再生工場フェアライン PS シャープペンシル</p> <p><シャープペンシル替芯></p>  <p>パイロットコーポレーション： ネオックス・グラファイト HRF3G-20、HRF4G-20、HRF5G-20、HRF7G-20、HRF9G-20</p> <p><ボールペン></p>  <p>ゼブラ：ジムノック 0.5/0.7</p>  <p>セーラー万年筆： 再生工場 フェアラインネオボールペン</p> <p><マーキングペン></p>  <p>クラウングループ： クラウン油性マーカーツインCR-YK2-B</p>	100%



対象品目		対象商品の取り扱いメーカー（例）	調達 目標
番号	品目名称		
8	鉛筆	ステッドラー日本、トンボ鉛筆、三菱鉛筆 等  ステッドラー日本：トラ ディション 一般用鉛筆  トンボ鉛筆： ハローネイチャー色鉛筆 CB-RHN 12C / CB-KHN 12C	100%
9	スタンプ台	コクヨ、シヤチハタ、新朝日コーポレーション、マック	100%
10	朱肉	ス、モリヤマ、ライオン事務器、クラウングループ 等	100%
11	印章セット	<スタンプ台>  コクヨ：スタンプ台（油性顔料タイプ）[IP-611B・D・R 他] <朱肉>  クラウングループ：クラウン文化朱肉 CR-SU50 <印章セット>  シヤチハタ：印章ケースピット・イン （エコス）	100%
12	ゴム印	アイテク、サンビー、シヤチハタ、豊田商会トヨタ商事、はせがわ、三菱鉛筆 等  アイテク： スーパーウッド  シヤチハタ： Xスタンプー行印	100%

対象品目		対象商品の取り扱いメーカー（例）	調達 目標
番号	品目名称		
13	回転ゴム印	コクヨ、サンビー、シヤチハタ、ライオン事務器 等   シヤチハタ： 回転ゴム印T A T用 サンビー： テクノタッチデータ	100%
14	定規	井上製作所、クツワ、コクヨ、ライオン事務器 等   井上製作所： 再生ペット定規R CS-15・1 クツワ： 再生PET定規セ ト AP034・AP035	100%
15	トレー	アイリスオーヤマ、オープン工業、コクヨ、デビカ、ラ イオン事務器 等  アイリスオーヤマ： 引出用トレー HT-220R	100%
16	消しゴム	コクヨ、サクラクレパス、シード、パイロットコーポレ ーション、ヒノデワシ、プラス、べんてる、ライオン事 務器 等   コクヨ： プラスチック消しゴムくり サール>（環境対応） サクラクレパス： フォームイレーザーダ ブル	100%

対象品目		対象商品の取り扱いメーカー（例）	調達目標
番号	品目名称		
17	ステープラー	コクヨ、プラス、マックス、ライオン事務器 等 コクヨ：  ステープラー [SL-M11NB・NR] プラス：ホッチキス かるヒット 	100%
18	ステープラー針リムーバー	コクヨ、プラス、マックス 等  コクヨ：リムーバー（10号針用除器） [SL-R10D・W]	100%
19	連射式クリップ	オート、コクヨ、マックス 等 オート：  G3W-600/-BL（ブルー）・-CL（クリア）・-PK（ピンク）・-BK（ブラック） マックス：  デュアルクリップ HK-55D	100%
20	修正テープ	コクヨ、シード、トンボ鉛筆、パイロットコーポレーション、プラス、ぺんてる 等 コクヨ：  修正テープ<ケシピコ> [TW-134N、136N] トンボ鉛筆：  修正テープモノ CC CT- CC4/5/6/8. 4/5C40/5C50/5C60/5C80	100%


対象品目		対象商品の取り扱いメーカー（例）	調達 目標
番号	品目名称		
21	修正液	ぺんてる 等  ペンてる：ペン修正液 XEZL21-W	100%
22	クラフトテープ	クラウングループ、コクヨ、積水化学工業 等  クラウングループ： クラウンクラフトテープCR-K F51-OC  コクヨ： クラフト粘着テープ（再生紙） [TG-71N]	100%
23	粘着テープ	オカモト、コクヨ、積水化学工業、ダイヤテックス、寺岡製作所、ニチバン、マクセル、ライオン事務器 等  オカモト： No. 452RC”環境思い” 再生PET布テープ 50mm×25 m  清水化学工業 ：新透明クロステープ	100%
24	両面粘着紙テープ	ニチバン 等  ニチバン： ナイスタック エコタイプ	100%

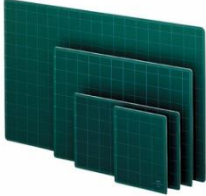

対象品目		対象商品の取り扱いメーカー（例）	調達 目標
番号	品目名称		
25	製本テープ	コクヨ、ニチバン 等  コクヨ： 製本テープ（契約書割印用） [T-F425N、F435N、F450N]  ニチバン： 製本テープ（再生紙）ブンボックス™	100%
26	ブックスタンド	アイリスオーヤマ、コクヨ、プラス、ライオン事務器 等  アイリスオーヤマ： ブックエンド BE-160R  コクヨ： ブックスタンド [BS-121NB・NDM・ NM、122NB・NDM・NM]	100%
27	ペンスタンド	アイリスオーヤマ、オープン工業、セキエイ、プラス 等  アイリスオーヤマ： ペンスタンド丸型 PM-130R  オープン工業： ペンスタンド(PS-250)	100%

対象品目		対象商品の取り扱いメーカー（例）	調達 目標
番号	品目名称		
28	クリップケース	<p>オープン工業、コクヨ、日新工業、プラス 等</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>オープン工業： ゼムボックス（MD-2S）</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>プラス：クリップケース</p> </div> </div>	100%
29	はさみ	<p>コクヨ、サンスター文具、プラス、マンモス本社、義春刃物、ライオン事務機 等</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>ライオン事務機： ステンレスはさみ AH・AE・AY タイプ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>プラス： ステンレスハサミ SC-160R</p> </div> </div>	100%
30	マグネット	<p>クラウングループ、コクヨ、ニチレイマグネット、マンモス本社、ミツヤ ライオン事務機 等</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>クラウングループ： クラウンマグタッチCR-MG30 -B x 10</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ライオン事務機：マグネットバー MB-220・320</p> </div> </div>	100%







対象品目		対象商品の取り扱いメーカー（例）	調達 目標
番号	品目名称		
31	テープカッター	<p>オープン工業、コクヨ、スリーエムジャパン、ニチバン、ソニック、プラス、アイロン事務器等</p> <p>オープン工業： テープカッター(TD-100)</p>  <p>ソニック： TC-227、LV-2150 テープカッター スリム</p> 	100%
32	パンチ	<p>オープン工業、クラウングループ、コクヨ、ニューコン工業、プラス、マックス、ライオン事務器等</p> <p>オープン工業： 2穴パンチ(PU-80N)</p>  <p>ニューコン工業： 強力2穴パンチ P-10</p> 	100%
33	モルトケース	<p>オープン工業、コクヨ、シヤチハタ、プラス 等</p> <p>モルトケース： スポンジケース (R-1)</p>  <p>シヤチハタ： 抗菌剤入り事務用スポンジ（エコス）</p> 	100%
34	紙めくりクリーム	<p>クラウングループ、コクヨ、不易糊工業、プラス、マンモス本社、ヤマト 等</p> <p>コクヨ： 紙めくりクリーム, [メ-50N]</p>  <p>マンモス本社：紙めくり MKM25</p> 	100%

対象品目		対象商品の取り扱いメーカー（例）	調達 目標
番号	品目名称		
35	鉛筆削	三菱鉛筆、カール事務器 等  カール事務器： ハイストロング鉛筆削器	100%
36	OA クリーナー	コクヨ、サンワサプライ、スリーエムジャパン、プラ ス、ユノス 等  コクヨ： OA クリーナー（OA 機器用ボトル タイプ） [EAS-CL-25、26]  スリーエムジャパン： 3M (TM) オフィスクリーナー OC - 8 OWN	100%
37	ダストブロワー	エア・ウォーター・ゾル、エレコム、コクヨ、サンワサ プライ、セキセイ、ナカバヤシ、プラス 等  エア・ウォーター・ゾル： スーパーフレッシュ ECO2  エレコム： ダストブロワーECO (AD- ECOM/ECOMW/AD-ECOMT)	100%



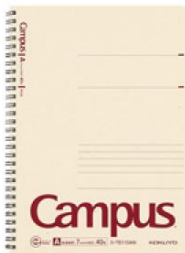
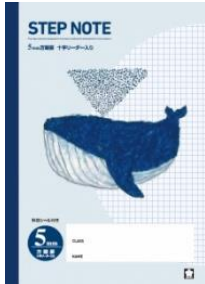

対象品目		対象商品の取り扱いメーカー（例）	調達 目標
番号	品目名称		
38	レターケース	<p>アイリスオーヤマ、コクヨ、ナカバヤシ、プラス、ライオン事務器 等</p> <p>アイリスオーヤマ： レターケース F-5FR</p>  <p>コクヨ： レターケース（透明プラスチック引出・A4 タテ） [LC-G3M、G5M、G7M、G10M、G205M、G608M]</p> 	100%
39	マウスパッド	<p>エレコム、コクヨ、サンワサプライ 等</p>   <p>エレコム： マウスパッド MP-065EC0BK2/BU/SN/SV</p> <p>コクヨ： マウスパッド コロレー EAM-PD50B・G・P</p>	100%
40	丸刃式紙裁断機	<p>コクヨ 等</p>  <p>コクヨ： ペーパーカッター（ロータリー式・チタン加工刃） [DN-TR101、TR201、TR401、TR601 他]</p>	100%
41	カッターナイフ	<p>エヌティー、オープン工業、オルファ、コクヨ、プラス、等</p> <p>エヌティー： 厚物切り重作業用カッターナイフ 「eL-500」</p>  <p>オルファ： エコカッターS型イエロー・ピンク・ブルー</p> 	100%







対象品目		対象商品の取り扱いメーカー（例）	調達 目標
番号	品目名称		
42	カッティングマット	<p>エヌティー、オルファ、クラウングループ、コクヨ、セキセイ、セントラル、デビカ、ナカバヤシ、プラス、ミワックス、ライオン事務器 等</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start;">  <p>エヌティー： カッティングマット（切断用下敷き） 「CM-301G」 「CM-452G」 「CM-603G」 「CM-904G」</p> </div> <div style="display: flex; align-items: flex-start; margin-top: 10px;">  <p>オルファ： カッターマット</p> </div>	100%
43	デスクマット	<p>クラウングループ、コクヨ、セントラル、プラス、マンモス本社、ミワックス、ライオン事務器、レイメイ藤井 等</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start;">  <p>クラウングループ： クラウン再生コピーレスデスクマット ダブルCR-CW106R-LGR</p> </div> <div style="display: flex; align-items: flex-start; margin-top: 10px;">  <p>マンモス本社： 再生・非転写デスクマット MDC-1S～ MDC-168S</p> </div>	100%
44	OHP フィルム	<p>コクヨ、スリーエムジャパン、フォーレックスイメージング 等</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start;">  <p>コクヨ： 再生 OHP フィルム（モノクロレーザー &モノクロ PPC 用） [VF-1300N]</p> </div>	100%

		 <p>スリーエムジャパン： エーワン(TM) OHPフィルム</p>	
45	絵筆	サクラクレパス、ぺんてる 等	100%
46	絵の具	<p><絵筆></p>  <p>サクラクレパス：画筆ネオセブロン平型（S）NF</p> <p><絵の具></p>  <p>ぺんてる： ポリチューブ入りエフ水彩（ワンタッチキャップ） WFC、WFCT</p>	100%
47	墨汁	株式会社呉竹、不易糊工業 等	100%
		 <p>株式会社呉竹： 濃墨墨の香 180g</p>  <p>不易糊工業： 墨汁FV36</p>	
48	液状のり	トンボ鉛筆、パイロットコーポレーション、不易糊工業、ヤマト 等	100%
		 <p>パイロットコーポレーション： スーパーグルー液体のり SGE-30、50、50T、500H</p>	

		 不易糊工業：オーグルーGF5	
49	スティックのり	クラウングループ、コクヨ、スリーエムジャパン、トンボ鉛筆、不易糊工業、プラス、ヤマト 等  クラウングループ： クラウンスティックのりCR -ST10-W  スリーエムジャパン：スコッチ(R)スティックのりGW	100%
50	テープのり	コクヨ、トンボ鉛筆、プラス 等  コクヨ： テープのり<ドットライナーパワー> (詰め替えタイプ) [タ-DM430-10、 DM430-10N 他]  プラス： テープのり ノリノ ビーンズ	100%
51	ファイル	キングジム、クラウングループ、コクヨ、サクラクレパス、日本ノート、プラス、セキセイ、ビュートインジャパン、プラス、ライオン事務機、LIHIT LAB、テーゼー、ミヤザワ等 <ファイル>  キングジム：キングファイル G<品番 975GX 他>	100%
52	バインダー		100%
53	ファイリング用品		100%







		 <p>クラウングループ：クラウンPPフラットファイルCR-FPA4S-G</p>	
54	アルバム	<p>セキセイ、ナカバヤシ、ピジョン、ミヤザワ 等</p>  <p>セキセイ：レミニッセンス ミニポケットアルバム</p>  <p>ナカバヤシ： 工事用アルバム・フェルフリー台紙 (FPH-71)</p>	100%
55	つづりひも	<p>クラウングループ、コクヨ、ニューコン工業、ハピラ、プラス、マンモス本社、ライオン事務器 等</p>  <p>クラウングループ：クラウン綴紐CR-HM301-B</p>  <p>コクヨ：つづりひも [ツ-160N]</p>	100%
56	カードケース	<p>キングジム、クラウングループ、コクヨ、サンケーキコム、プラス、ライオン事務器 等</p>  <p>キングジム：名刺整理箱<品番 75></p>	100%

		 <p>コクヨ： カードケース（硬質） [ケー 3004N、3005N、3006、3007、 3008、3011、3012、3013 他]</p>	
57	事務用封筒	<p>今村紙工、オキナ、菅公工業、キングコーポレーショ ン、クラウングループ、高春堂、寿堂紙製品工業、ツバ メ工業、ハート、羽車、マルアイ、ムトウユニパック、 山形、山櫻 等</p>  <p>マルアイ： 藤壺ワンタッチ事務用封筒</p>	100%
58	ノート	<p>コクヨ、日本ノート、プラス、ミヤザワ 等</p>  <p>コクヨ： キャンパス 再生紙ツインリン グノート [ス-TE110AN、TE220AN 他]</p>  <p>サクラクレパス： サクラ学習長</p>	100%
59	タックラベル	<p>スリーエムジャパン、デビカ、東洋印刷、ナナクリエ イト、ニチバン、ヒサゴ、プラス 等</p>  <p>スリーエムジャパン： エワン(TM) ラベルシール [レー ザープリンタ] 再生紙・ホワイト</p>	100%

		 <p>ニチバン：マイタック™ リサイクルパンチラベル</p>	
60	インデックス	<p>コクヨ、ニチバン、スリーエムジャパン 等</p>  <p>ニチバン：マイタック™ インデックス</p>  <p>コクヨ：タックインデックス（再生紙・リサイクル可能） [ﾀ-Ｅ20NB 他]</p>	100%
61	付せん紙	<p>スリーエムジャパン、ヤマト 等</p>  <p>スリーエムジャパン： ポスト・イット(R)再生紙ノート 656RP</p>	100%
62	テープ印字機等用カセット	<p>カシオ計算機、キングジム、ブラザー工業 等</p>  <p>カシオ計算機：NAME LAND テープカートリッジ</p>  <p>キングジム：「テプラ」PROテープカートリッジ</p>	100%
63	テープ印字機等用テープ	<p>カシオ計算機、キングジム、ブラザー工業 等</p> <p>カシオ計算機： Lateco 詰替え用テープ</p> 	100%

		 <p>ブラザー工業： 「ブラザー」RD ロール<RD- M(03/06/08/09/10/11)J1/M(0 1/12/13)J5/Q07J1 他></p>	
64	黒板拭き	<p>馬印、橘高白墨、クラウングループ、ナニワ理科学工業株式会社、日本白墨工業、日本理化学工業 等</p>  <p>白黒白墨工業：天神印ハイイレーザー別珍大</p>  <p>日本理化学工業：ダストレスラーフル（綾別珍）DRF-L / DRF-J</p>	100%
65	ホワイトボード用イレーザ	<p>馬印、コクヨ、トラスコ中山、日本理化学工業、パイロットコーポレーション、プラス、マグエックス 等</p>  <p>馬印：マーカーボード用ラーフル（小）R88N</p>  <p>コクヨ：ホワイトボード用イレーザ [RA-11NB・NDN、12NB・NDN]</p>	100%

66	額縁	<p>アートドットコム、アートプリントジャパン、クラウングループ、コクヨ、ジャパンアート、ソフケン、大仙、ナカバヤシ、プラチナ万年筆、マンモス本社、ライオン事務器 等</p> <p>アートドットコム：ウッディーフォーレ</p>  <p>ジャパンアート：アモット</p> 	100%
67	プラスチック製ごみ袋	<p>オルディ、クリーン・アシスト、シモジマ、ジャパックス、日本サニパック、丸真化学工業 等</p> <p>シモジマ：箱入再生原料LD ゴミ袋</p>  <p>山崎産業： ダストボックス用ポリ袋 ECO</p> 	100%
68	ごみ箱	アロン化成、テラモト、山崎産業、リス、リッチェル等	100%
69	リサイクルボックス	<p>テラモト： エコポケッ</p>  <p>山崎産業： ローターボ</p> 	100%
70	名札（机上用）	オープン工業、クラウングループ、コクヨ、ソニック、	100%
71	名札（衣服取付型・首下げ型）	プラス、ライオン事務器 等	100%

		<p><名札（机上用）></p> <p>オープン工業： PETカード立 V型 両面表示用 (AA-15)</p> 	
		<p><名札（衣服取付型・首下げ型）></p> <p>オープン工業： 吊り下げ名札 脱着式 アーバンス タイル ソフトタイプ (NU-1P)</p> 	
72	チョーク	<p>馬印、橘高白墨、クラウングループ、トラスコ中山、ナニワ理化学工業、日本白墨時工業、日本理化学工業 等</p> <p>橘高白墨： キッタカチョーク100本入り</p>  <p>日本理化学工業： ダストレス太字チョーク（白10本入、白、赤、黄）</p> 	100%
73	グラウンド用白線	<p>岩永産業、グリーンテクノ21、浜松塩業 等</p> <p>岩永産業：グラウンドライン</p>  <p>浜松塩業：たまからまーかー</p> 	100%

3. オフィス家具等

【1】 調達のポイント

グリーン購入法適合マーク、エコマーク又は JOIFA グリーンマーク（（一社）日本オフィス家具協会）の表示がある製品を優先して購入してください。対象となる製品例については、JOIFA の「グリーン購入法の手引き」を参考にしてください。

【2】 グリーン購入の判断の基準

対象品目に該当する物品等については、以下の①～③のいずれかを満たすものを調達してください。

- ①グリーン購入法適合品
（マークや表示があるもの。）
- ②エコマーク製品




- ③JOIFA グリーンマーク商品











【3】 グリーン購入の実施

対象商品の取り扱いメーカーを次表に示します。各社の具体的な商品は、①エコ商品ネット、②エコマーク商品検索を参照してください。

- ①エコ商品ネット : <https://www.gpn.jp/econet/>
- ②エコマーク商品検索 : <https://www.ecomark.jp/search/search.php>



対象品目		対象商品の取り扱いメーカー（例）	調達目標
番号	品目名称		
74	いす	イトーキ、稲葉製作所、オカムラ、くろがね工作所、サンワサプライ、ナイキ、ナカバヤシ、ライオン事務器 リーフジャパン 等 くろがね工作所 : K シリーズチェア 	100%

対象品目		対象商品の取り扱いメーカー（例）	調達目標
番号	品目名称		
		 <p>サンワサプライ： SNC-E3 シリーズ</p>	
75	机	<p>アール・エフ・ヤマカワ、イトーキ、稲葉製作所、オカムラ、くろがね工作所、ナイキ、ライオン事務器等</p>  <p>稲葉製作所： DUENA（デュエナ） Kタイプ</p>  <p>オカムラ： JIS規格対応 スカラーライトデスク</p>	100%
76	棚	<p>ナカムラ、キャニオン、金剛、サンケイ鋼器、三進金属工業、スマイル、トラスコ中山、日本ファイリング、光葉スチール等</p>  <p>金剛：電動式移動棚（HPZS/AEX/AEXBH）</p>  <p>光葉スチール：間伐材天板付シリーズ ロッカー・シューズケース・キャスター付収納庫、背面ロッカー、整理戸棚</p>	100%
77	収納用什器	<p>アイリスオーヤマ、イトーキ、稲葉製作所、オカムラ、サンワサプライ、東洋事務器工業、トラスコ中山、ナイキ、ナカバヤシ等</p>  <p>アイリスオーヤマ： オフィスチェスト 中11段</p>	100%

対象品目		対象商品の取り扱いメーカー（例）	調達目標
番号	品目名称		
		 稲葉製作所： Line Unit TF（ラインユニット ティーエフ）（一部機種・オプション類を除く）	
78	パーティション	セキセイ、プラス、東明工業、藤巧芸、緑川化成工業 等  セキセイ： デスクパーテーション シキッター  プラス： ホワイトボード WBC シリーズ（衝立ホワイトボード）	100%
79	掲示板	アスカ、馬印、ナカムラ、サンケーキコム、トラスコ中山、プラス 等	100%
80	黒板		100%
81	ホワイトボード		<掲示板>  アスカ：アルミフレーム ホワイトボード <黒板>  トラスコ中山：スチール製黒板 <ホワイトボード>  馬印：MH仕様マジシリーズホーローホワイトボード

対象品目		対象商品の取り扱いメーカー（例）	調達 目標
番号	品目名称		
		 エプソン : LD16W61  NEC パーソナルコンピューター : LAVIE VEGA LV950/RAL	
83	コピー機	キヤノン、コニカミノルタ、東芝テック、ムラテック、リコー 等 キヤノン : imagePRESS C850   コニカミノルタ : bizhub C3110	100%
84	複合機		100%
85	プリンタ	キヤノン、コニカミノルタ、セイコーエプソン、日本HP、富士通クライアントコンピューティング、ブラザー工業、リコー 等  キヤノン : MAXIFY MB5430	100%
86	ファクシミリスキャナ	日本 HP、ブラザー工業、ムラテック、セイコーエプソン 等  セイコーエプソン : VP-F4400	100%
87	プロジェクタ	カシオ計算機、キャノン、シャープ NEC ディスプレイソリューション、セイコーエプソン 等  カシオ計算機 : XJ-A252  シャープ NEC ディスプレイソリューションズ : NP-MC453XJL	100%

対象品目		対象商品の取り扱いメーカー（例）	調達目標
番号	品目名称		
88	トナーカートリッジ	<p>エム・デー・エス、キャノン、コニカミノルタ、セイコーエプソン、ゼネラルサプライ、日本 HP、ブラザー工業、ムラテック、リコー 等</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>エム・デー・エス：リサイクルトナーカートリッジ 303</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>コニカミノルタ：PagePro 1300シリーズトナーカートリッジ</p> </div> </div>	100%
89	インクカートリッジ	<p>エコリカ、エネックス、キャノン、ジット、セイコーエプソン、日本 HP、ブラザー工業、リコー、理想化学工業 等</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>エコリカ：キャノン型番 BCI-320/321 シリーズ互換品/エコリカ型番 ECI-C320B (2P)、ECI-C321 (B/C/M/Y/GY) リサイクルインクカートリッジ</p> </div> </div>	100%
90	シュレッダー	<p>アイリスオーヤマ、アコ・ブランズ・ジャパン、アスカ、石澤製作所、オリエンタル、コクヨ、Σ一技研、ナカバヤシ、フェローズジャパン 等</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>アイリスオーヤマ：ペーパーシュレッダー K5E</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ナカバヤシ：パーソナルシュレッダー NSE-404</p> </div> </div>	100%

対象品目		対象商品の取り扱いメーカー（例）	調達目標
番号	品目名称		
91	掛時計	キングジム 等  キングジム： 電波掛時計 ザラージ 省電力・防滴型	100%
92	電子式卓上計算機	カシオ計算機、キャノン、シャープ、ナカバヤシ 等  カシオ計算機：JS-10WK	100%

5. 移動電話

【1】 調達のポイント

グリーン購入法適合マークの表示がある製品を優先して購入してください。

【2】 グリーン購入の判断の基準

対象品目に該当する物品等については、以下に示す判断の基準を満たすものを調達してください。

①グリーン購入法適合品

(マークや表示があるもの。)



【3】 グリーン購入の実施

対象商品の取り扱いメーカーを次表に示します。各社の具体的な商品は、各社メーカーのホームページ等を参照してください。

対象品目		対象商品の取り扱いメーカー (例)	調達目標
番号	品目名称		
93	携帯電話	シャープ、ソニー 等	100%
94	PHS		100%
95	スマートフォン		100%

6. 家電製品

【1】 調達のポイント

グリーン購入法適合マーク、エコマーク又は省エネラベルの表示がある製品を優先して購入してください。

【2】 グリーン購入の判断の基準

対象品目に該当する物品等については、以下の①～③のいずれかを満たすものを調達してください。

①グリーン購入法適合品

②エコマーク製品

(マークや表示があるもの。)



③統一省エネラベルの表示がある製品
(☆4以上のもの)

④省エネラベル(緑色)の表示がある商品

※39V型以下のテレビは☆3以上。



【3】 グリーン購入の実施

対象商品の取り扱いメーカーを次表に示します。各社の具体的な商品は、①エコ商品ネット、②エコマーク商品検索、③省エネ型製品情報サイト等を参照してください。

①エコ商品ネット


: <https://www.gpn.jp/econet/>

②エコマーク商品検索

: <https://www.ecomark.jp/search/search.php>

③省エネ型製品情報サイト

: <https://seihinjyoho.go.jp/>

対象品目		対象商品の取り扱いメーカー(例)	調達目標
番号	品目名称		
96	冷蔵庫	アイリスオーヤマ、アクア、シャープ、ハイアールジャパンスールス、ハイセンスジャパン、パナソニック 等  アクア : AQR-27N	100%

		 <p>パナソニック : NR-F539HPX</p>	
97	テレビ	<p>ソニー、TVS REGZA、ハイセンスジャパン、パナソニック 等</p>  <p>ソニー : BRAVIA FW-50BT30K</p>  <p>TVS REGZA : REGZA 50Z670K</p>	100%
98	電子レンジ	<p>シャープ、パナソニック、日立、山善 等</p>  <p>シャープ : RE-F163</p>	100%

7. 温水器等

【1】 調達のポイント

グリーン購入法適合マーク又は省エネラベルの表示がある製品を優先して購入してください。

【2】 グリーン購入の判断の基準

対象品目に該当する物品等については、以下に示す①、②のいずれかを満たすものを調達してください。

①グリーン購入法適合品

②省エネラベル（緑色）の表示がある商品



（マークや表示があるもの。）



【3】 グリーン購入の実施

対象商品の取り扱いメーカーを次表に示します。各社の具体的な商品は、省エネ型製品情報サイトや各社のホームページ等を参照してください。

省エネ型製品情報サイト：<https://seihinjyoho.go.jp/>

対象品目		対象商品の取り扱いメーカー（例）	調達目標
番号	品目名称		
100	電気給湯器	コロナ、セキスイ、ダイキン工業、長府製作所、パナソニック、三菱電機 等  パナソニック：FPシリーズ  コロナ：おひさまエコキュート	—

101	ガス温水機器	<p>東邦ガス、長府製作所、リンナイ、ノーリツ、パロマ、パーパス、ハウステック 等</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 20px;"> <p>パーパス：ふろ給湯機 GX シリーズ</p> <p>リンナイ：ガス瞬間湯沸器 (RUS-V53YTB)</p> </div> </div>	—
102	石油温水機器	<p>長府製作所、長府工産、ノーリツ、コロナ、Takara standard 等</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 20px;"> <p>長府工産：CKX-G472KSAF</p> <p>ノーリツ：OTQ-G4706AWS</p> </div> </div>	—
103	ガス調理機器	<p>ノーリツ、リンナイ、パロマ、東京ガス、東邦ガス 等</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 20px;"> <p>東邦ガス：ホーロートップ 60cm 幅多機能タイプ (RBC3WNHN6-L/R)</p> <p>パロマ： S-series (KHA6W6V)</p> </div> </div>	—

8. 照明

【1】 調達のポイント

グリーン購入法適合マーク、エコマーク又は省エネラベルの表示がある製品を優先して購入してください。

【2】 グリーン購入の判断の基準

対象品目に該当する物品等については、以下の①～③のいずれかを満たすものを調達してください。

①グリーン購入法適合品

②エコマーク製品

(マークや表示があるもの。)



③省エネラベル（緑色）の表示がある製品



※電球形蛍光ランプのみ対象

【3】 グリーン購入の実施

対象商品の取り扱いメーカーを次表に示します。各社の具体的な商品は、①エコ商品ネット、②エコマーク商品検索等を参照してください。

①エコ商品ネット : <https://www.gpn.jp/econet/>

②エコマーク商品検索 : <https://www.ecomark.jp/search/search.php>

対象品目		対象商品の取り扱いメーカー（例）	調達目標
番号	品目名称		
104	LED 照明器具	インターテクノロジー、エコライフサポート 等  インターテクノロジー： DW100 シリーズ  エコライフサポート：昼白色ユニット型番 SKR47033N/4	100%

105	蛍光ランプ	パナソニック、カワネット、アイリスオーヤマ、インターテクノロジー、常盤電業 等	100%
106	電球形状のランプ	<p data-bbox="619 297 815 331"><蛍光ランプ></p> <div data-bbox="619 338 871 481">  </div> <p data-bbox="890 342 1289 376">パナソニック : LGB52030K LE1</p> <p data-bbox="619 539 898 573"><電球形状のランプ></p> <div data-bbox="708 613 831 875">  </div> <p data-bbox="879 680 1302 808">カワネット : メモ欄付きで管理しやすいLED電球 40形相当 電球色 E26 全方向</p> <div data-bbox="689 934 839 1211">  </div> <p data-bbox="863 969 1302 1095">アイリスオーヤマ : LED電球 E26 全方向 40形相当 昼白色 LDA4N-G/W-4T5</p>	100%

9. 自動車

【1】 調達のポイント

自動車は原則として、電気自動車、燃料電池自動車を優先して調達してください。

電気自動車、燃料電池自動車の調達が難しい場合は、別表「車種別の判断の基準」に示す燃費基準及び排出ガス基準を満たすものを優先して調達してください。

【2】 グリーン購入の判断の基準

対象品目に該当する物品等については、以下に示す判断の基準を満たすものを調達してください。

■乗用車は電気自動車、燃料電池自動車のいずれかの自動車。それらの調達が難しい場合は、別表「車種別の判断の基準」に示す燃費基準及び排出ガス基準を満たすもの。

■乗用車以外は、別表「車種別の判断の基準」に示す燃費基準及び排出ガス基準を満たすもの

【3】 グリーン購入の実施

対象商品の取り扱いメーカーを次表に示します。各社の具体的な商品は、エコ商品ネット等を参照してください。

エコ商品ネット : <https://www.gpn.jp/econet/>

対象品目		対象商品の取り扱いメーカー（例）	調達目標
番号	品目名称		
107	自動車	トヨタ自動車、日産自動車、本田技研工業、マツダ、スズキ、SUBARU、ダイハツ 等	100%

別表「車種別の判断の基準」

車種別に対応する燃費基準達成車及び低排出ガス車のステッカーが付いている自動車は、グリーン購入の判断の基準を満たしています。

		乗用車・小型バス (車両総重量 3.5t 以下)		小型貨物車 (車両総重量 3.5 t 以下)	重量車 (車両総重量 3.5 t 越)
		乗用車 (定員 10 人以下)	小型バス (定員 11 人以上)		
ガソリン車	燃費	 令和 2 年度かつ  令和 12 年度 60%達成	 平成 27 年度	軽貨物車、中量貨物車  平成 27 年度+5%達成 軽量貨物車  平成 27 年度+15%達成	対象外
	排ガス	 平成 30 年 50%低減 又は  平成 17 年度 75%低減	 平成 30 年 50%低減 又は  平成 17 年度 75%低減	 平成 30 年 50%低減 又は  平成 17 年度 50%低減	対象外
ディーゼル車	燃費	 令和 2 年度 かつ  令和 12 年度 60%達成	 平成 27 年度	軽貨物車、中量貨物車  平成 27 年度+5%達成 軽量貨物車  平成 27 年度+15%達成	 平成 27 年度+ 5%達成

		乗用車・小型バス (車両総重量 3.5t 以下)		小型貨物車 (車両総重量 3.5 t 以下)	重量車 (車両総重量 3.5 t 越)
		乗用車 (定員 10 人以下)	小型バス (定員 11 人以上)		
LP ガス	燃費	 令和 2 年度かつ  令和 12 年度 60%達成	対象外	軽貨物車、中量貨物車  平成 27 年度+5%達成 軽量貨物車  平成 27 年度+15%達成 ※2.5 t 超 3.5 t 以下は対象	対象外
	排ガス	 平成 30 年 50%低減 又は  平成 17 年度 75%低減	対象外	 平成 17 年度 50%低減 ※2.5 t 超 3.5 t 以下は対象 外	対象外

10. 消火器

【1】調達のポイント

グリーン購入法適合マーク又はエコマークの表示がある製品を優先して購入してください。

【2】グリーン購入の判断の基準

対象品目に該当する物品等については、以下に示す①、②のいずれかを満たすものを調達してください。

①グリーン購入法適合品

②エコマーク製品

(マークや表示があるもの。)



【3】グリーン購入の実施

対象商品の取り扱いメーカーを次表に示します。各社の具体的な商品は、①エコ商品ネット、②エコマーク商品検索を参照してください。

①エコ商品ネット : <https://www.gpn.jp/econet/>

②エコマーク商品検索 : <https://www.ecomark.jp/search/search.php>

対象品目		対象商品の取り扱いメーカー（例）	調達目標
番号	品目名称		
108	消火器	日本ドライケミカル、初田製作所、三津浜工業、ヤマトプロテック 等  初田製作所：バーストレス TM（蓄圧式） 自動車用粉末 ABC 消火器 PEP-4V  ヤマトプロテック：YA-4NX	100%

11. 制服等

【1】調達のポイント

グリーン購入法適合マーク、エコマーク、エコ・ユニフォームマーク又は PET ボトルリサイクル推奨マークの表示がある製品を優先して購入してください。

【2】グリーン購入の判断の基準

対象品目に該当する物品等については、以下に示す①～④のいずれかを満たすものを調達してください。

- ①グリーン購入法適合品
(マークや表示があるもの。)
- ②エコマーク製品



- ③PET ボトルリサイクル推奨マークの表示がある製品


- ④エコ・ユニフォームマーク貼付品



【3】グリーン購入の実施

対象商品の取り扱いメーカーを次表に示します。各社の具体的な商品は、①エコ商品ネット、②エコマーク商品検索、③PET ボトル再利用品カタログ、④日本被服工業組合連合会ホームページを参照してください。

- ①エコ商品ネット : <https://www.gpn.jp/econet/>
- ②エコマーク商品検索 : <https://www.ecomark.jp/search/search.php>
- ③PET ボトル再利用品カタログ : <https://www.petbottle-rec.gr.jp/product/catalog/>
- ④日本被服工業組合連合会 : <http://nippiren.com/eko-mark.shtml>

対象品目		対象商品の取り扱いメーカー（例）	調達目標
番号	品目名称		
109	制服・作業服	コーコス信岡、シーユーピー、自重堂、ジーベック、辰野株式会社、チクマ、福島縫製福祉センター、美津濃、ミドリ安全 等  チクマ : The FELLOWS T96700/T96800	—

		 <p>コーコス信岡：半袖シャツ K-877</p>	
110	帽子	<p>宇高、福島縫製福祉センター、大真帽子、チクマ、ツカモトコーポレーション、ミドリ安全、自重堂 等</p>  <p>自重堂：エコ製品制電帽子（丸アポロ型）</p>	—
111	靴	<p>アシックス、弘進ゴム、シバタ、第一ゴム、ミドリ安全 等</p>  <p>ミドリ安全：エコスペック</p>	—

12. インテリア・寝装

【1】調達のポイント

グリーン購入法適合マーク、エコマーク又は PET ボトルリサイクル推奨マークの表示がある製品を優先して購入してください。

【2】グリーン購入の判断の基準

対象品目に該当する物品等については、以下に示す判断の基準を満たすものを調達してください。

対象品目に該当する物品等については、以下に示す①～③のいずれかを満たすものを調達してください。

①グリーン購入法適合品

②エコマーク製品

(マークや表示があるもの。)



③PET ボトルリサイクル推奨マークの表示がある製品



【3】グリーン購入の実施

対象商品の取り扱いメーカーを次表に示します。各社の具体的な商品は、①エコ商品ネット、②エコマーク商品検索、③PET ボトル再利用品カタログを参照してください。

①エコ商品ネット : <https://www.gpn.jp/econet/>

②エコマーク商品検索 : <https://www.ecomark.jp/search/search.php>

③PET ボトル再利用品カタログ : <https://www.petbottle-rec.gr.jp/product/catalog/>

対象品目		対象商品の取り扱いメーカー (例)	調達目標
番号	品目名称		
112	カーテン	ユニバール、オーエス、イーストン、トーソー、サンゲツ、リリカラ、シンコールインテリア 等	100%

		 <p>サンゲツ : PK9130</p>  <p>リリカラ : リリカラコントラクトカーテン エコメシア LC-22204~22211</p> 	
113	毛布	<p>加賀屋産業、グラップラー、ニッケ商事、ニッセイワールド、丸竹コーポレーション、足立織物 等</p>  <p>足立織物 : 非常用圧縮</p>	—
114	カーペット	<p>クリーンテックス・ジャパン、住江織物、テラモト、山崎産業、スミノエ 等</p>  <p>山崎産業 : コンドル消臭抗菌マット</p>  <p>スミノエ : ロールカーペット エコロア100</p>	—

13. 作業手袋

【1】調達のポイント

グリーン購入法適合マーク又はエコマークの表示がある製品を優先して購入してください。

【2】グリーン購入の判断の基準

対象品目に該当する物品等については、以下に示す①～③のいずれかを満たすものを調達してください。

- ①グリーン購入法適合品
 - ②エコマーク製品
- (マークや表示があるもの。)




- ③PET ボトルリサイクル推奨マークの表示がある製品



【3】グリーン購入の実施

対象商品の取り扱いメーカーを次表に示します。各社の具体的な商品は、①エコ商品ネット、②エコマーク商品検索を参照してください。

- ①エコ商品ネット : <https://www.gpn.jp/econet/>
- ②エコマーク商品検索 : <https://www.ecomark.jp/search/search.php>

対象品目		対象商品の取り扱いメーカー（例）	調達目標
番号	品目名称		
115	作業手袋	愛祥、アトム、石川メリヤス、王子ゴム、おたふく手袋、勝星産業、近藤衛司、ナカノ、丸和ケミカル、ミドリ安全 等  ミドリ安全：BP グローブ	—

14. その他繊維製品

【1】調達のポイント

グリーン購入法適合マーク、エコマーク又は PET ボトルリサイクル推奨マークの表示がある製品を優先して購入してください。

【2】グリーン購入の判断の基準

対象品目に該当する物品等については、以下に示す①～③のいずれかを満たすものを調達してください。

①グリーン購入法適合品

②エコマーク製品

(マークや表示があるもの。)



③PET ボトルリサイクル推奨マークの表示がある製品



【3】グリーン購入の実施

対象商品の取り扱いメーカーを次表に示します。各社の具体的な商品は、①エコ商品ネット、②エコマーク商品検索、③PET ボトル再利用品カタログを参照してください。

①エコ商品ネット



: <https://www.gpn.jp/econet/>

②エコマーク商品検索

: <https://www.ecomark.jp/search/search.php>

③PET ボトル再利用品カタログ

: <https://www.petbottle-rec.gr.jp/product/catalog/>

対象品目		対象商品の取り扱いメーカー（例）	調達目標
番号	品目名称		
116	ブルーシート	<p>トラスコ中山、萩原工業 等</p>  <p>トラスコ中山：エコブルーターピーシート</p>  <p>萩原工業：ターピー エコフレンドシート</p>	100%

117	旗・のぼり・幕	<p>アド・プロセス、オノデラサイン、サプティー、セーレン 等</p>  <p>セーレン：エコ彩 dex ハンディカットクロス</p>	—
118	テント	<p>さくらコーポレーション、太陽工業 等</p>  <p>さくらコーポレーション：かんたんてんと エコタイプ</p>  <p>太陽工業： MakMax テント</p> 	—
119	モップ	<p>ダスキン、テラモト、山崎産業 等</p>  <p>テラモト： FX モップ替糸 (J)</p>  <p>山崎産業：プロテック マイクロクロス ECO</p>   	—

15. 設備

【1】調達のポイント

グリーン購入法適合マーク又はエコマークの表示がある製品を優先して購入してください。

【2】グリーン購入の判断の基準

対象品目に該当する物品等については、以下の基準のいずれかを満たすものを調達してください。

■太陽光・太陽熱（120、121）、生ごみ処理機（125）、節水器具（126）、給水栓（127）、日射調節フィルム（128）においては、以下①～④のいずれかを満たすもの。

- ①グリーン購入法適合品
（マークや表示があるもの。）
- ②エコマーク製品



- ③JIS マーク製品

- ④グリーン購入法基準適合ラベル貼付品
（日本ウインドウ・フィルム工業会）



※太陽熱利用システムのみ対象



※日射調整フィルムのみ対象

■燃料電池（123）は、エネルギー管理システム（124）は、以下①～③のいずれかを満たすもの。

- ①グリーン購入法適合品
（マークや表示があるもの。）
- ②エコマーク製品



- ③品目ごとの判断の基準を満たすもの

【燃料電池】

○商用電源の代替として、燃料中の水素及び空気中の酸素を結合させ、電気エネルギー又は熱エネルギーを取り出すものであること。

【エネルギー管理システム】

○建物内で使用する電力等のエネルギーを、受入、変換・搬送及び消費の各ポイントにおいて用途別・設備機器別等で計測することにより、導入拠点等において可視化できるシステムであること。

【3】グリーン購入の実施

対象商品の取り扱いメーカーを次表に示します。各社の具体的な商品は、各社ホームページや①エコ商品ネット、②エコマーク商品検索等を参照してください。

- ①エコ商品ネット : <https://www.gpn.jp/econet/>
- ②エコマーク商品検索 : <https://www.ecomark.jp/search/search.php>

対象品目		対象商品の取り扱いメーカー（例）	調達目標
番号	品目名称		
120	太陽光発電システム	太陽工業、シャープ 等  太陽工業：M a k M a x 太陽光発電システム（公共・産業用）	—
121	太陽熱利用システム	ノーリツ  ノーリツ：VF シリーズ	—
122	風力発電システム	—	—
123	燃料電池	三社電機製作所、東芝エネルギーシステムズ、パナソニック、富士電機、三菱重工業 等  パナソニック：H2 KIBOU PH1	—
124	エネルギー管理システム	三菱電機システムサービス、川崎重工、ヘキサコア 等  川崎重工：川崎重工製 EMS	—

対象品目		対象商品の取り扱いメーカー（例）	調達 目標
番号	品目名称		
125	生ごみ処理機	テックコーポレーション、東上ガス 等  テックコーポレーション：食品資源リサイクル器機 マジックパイオくん TECH-550A2R	—
126	節水器具	アースアンドウォーター、ミズオー、エコライフジャパン、アメニティ、エコテクソリューション、アクア・プラン、水生活製作所、オキシー 等  オキシー： 新環境型節水器具エコバルブ  ミズオー：ミラクルソケット ミラクルソケット	—
127	給水栓	TOTO 等  TOTO: T130AEQF13C	—
128	日射調整フィルム	三品株式会社、スリーエムジャパン、菱洋商事、リケンテクノス、リンテック 等  スリーエムジャパン： Nano70S NANO70S	—

16. 災害備蓄用品

【1】調達のポイント

グリーン購入法適合マーク又はエコマークの表示がある製品を優先して購入してください。

【2】グリーン購入の判断の基準

対象品目に該当する物品等については、以下に示す判断の基準のいずれかを満たすものを調達してください。

■食料水・食料（129～135）においては以下①～③のいずれかを満たすもの。

①グリーン購入法適合品

（マークや表示があるもの。）



②賞味期限が5年以上

※ペットボトル飲料水、アルファ化米、保存パン、乾パン、レトルト食品が対象

※レトルト食品において、賞味期限が3年以上であって、容器、付属の食器及び発熱材等について回収し再利用される仕組みがある場合は対象

③賞味期限3年以上

※栄養調整食品、フリーズドライ食品が対象

■一次電池（136）、非常用携帯燃料（137）、携帯発電機（138）については、以下①～③のいずれかを満たすもの。

①グリーン購入法適合品

（マークや表示があるもの。）



②JIS マーク製品



※一次電池のみ対象

③品目ごとの判断の基準を満たすもの

【非常用携帯燃料】

○品質保証期限が5年以上

【携帯発電機】

○排出ガスが下記の基準値以下

・ガソリンエンジン

排気量の区分	排出ガス基準値 (g/kWh)	
	HC+NOx	CO
66cc 未満	50	610
66cc 以上 100cc 未満	40	
100cc 以上 225cc 未満	16.1	
225cc 以上	12.1	

・ディーゼルエンジン

排出ガス基準値 (g/kWh)		
NMHC+NOx	CO	PM
7.5	8	0.4

○騒音レベルが98 デシベル以下

○連続運転可能時間が3時間以上（カセットボンベ型は1時間以上）

【3】グリーン購入の実施

対象商品の取り扱いメーカーを次表に示します。各社の具体的な商品は、各社ホームページや①エコ商品ネット、②エコマーク商品検索等を参照してください。

- ①エコ商品ネット : <https://www.gpn.jp/econet/>
- ②エコマーク商品検索 : <https://www.ecomark.jp/search/search.php>

対象品目		対象商品の取り扱いメーカー（例）	調達目標
番号	品目名称		
129	災害備蓄用飲料水	<p>カワネット、霧島湧水、五洲薬品、匠美、ピュア鉱泉、富士ミネラルウォーター、船山、宝水 等</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">  </div> <p>カワネット : 室戸海洋深層水 5年保存水</p> <p>霧島湧水 : 志布志の自然水 非常災害備蓄用 2L</p>	—
130	アルファ化米	<p>アイリスオーヤマ、尾西食品、サタケ、コクヨ 等</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">  </div> <p>尾西食品 : アルファ米 ごはんシリーズ</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">  </div> <p>尾西食品 : 携帯おにぎりシリーズ</p>	—
131	保存パン	<p>尾西食品、トータルセキュリティ、あすなろパン 等</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">  </div> <p>尾西食品 : 尾西のひだまりパン</p>	—

対象品目		対象商品の取り扱いメーカー（例）	調達 目標
番号	品目名称		
132	乾パン	ブルボン、昭和商会 等 ブルボン：缶入りカンパン 	—
133	レトルト食品	尾西食品、永谷園、The Next Dekade 等 尾西食品：CoCo 壱番屋監修 尾西のカレーライスセット 	—
134	栄養調整食品	大塚製菓、ハマダコンフェクト 等 大塚製菓：カロリーメイト ロングライフ チョコレート味 	—
135	フリーズドライ食品	永谷園、神州一味噌株式会社 等 永谷園：業務用 災害備蓄用フリーズドライごはん 	—
136	一次電池	アスクル、東芝、パナソニック 等 パナソニック：アルカリ乾電池 ベーシック 単3形 	—
137	非常用携帯燃料	—	—
138	携帯発電機	ホンダ、ヤマハ 等 ホンダ：EU26iJ 	—

参考

環境ラベル	内 容
	<p>国際エネルギースターロゴ</p> <p>パソコンなどのオフィス機器について、稼働時、スリープ・オフ時の消費電力に関する基準を満たす商品につけられるマークである。日本、米国、カナダ、スイス、台湾の5か国・地域が協力して実施している国際的な制度です。経済産業省が運営する制度。</p>
	<p>グリーンマーク</p> <p>原料に古紙を規定の割合以上利用していることを示すグリーンマークを古紙利用製品に表示することにより、古紙の利用を拡大し、紙のリサイクルの促進を図ることを目的としている。</p>
	<p>エコマーク</p> <p>ライフサイクル全体を考慮して環境保全に資する商品を認定し、表示する制度。ISOの規格（ISO14024）に則った我が国唯一の第三者認証によるタイプI環境ラベル制度。幅広い商品（物品、サービス）を対象とし、商品の類型ごとに認定基準を設定、公表している。（公財）日本環境協会において、幅広い利害関係者が参加する委員会の下で運営されている。</p>
	<p>省エネラベリング制度</p> <p>省エネ法により定められた省エネ基準をどの程度達成しているかを表示する制度。省エネ基準を達成している製品には緑色のマークを、達成していない製品には橙色のマークを表示することができる。表示方法等についてJIS規格が制定されている。</p>
	<p>間伐材マーク</p> <p>間伐材を用いた製品に表示することができるマーク。間伐の推進および間伐材の利用促進等の重要性をPRするとともに、消費者の製品選択に資するものです。マークの使用には普及啓発での使用と間伐材製品への使用の2種類がある。日本の森林資源の保続培養、森林生産力の増進を図ることを目的とした協同組合である全国森林組合連合会が運営する制度。</p>
	<p>FSC®認証制度（森林認証制度）</p> <p>適切な森林管理が行われていることを認証する「森林管理の認証（FM認証）」と森林管理の認証を受けた森林からの木材・木材製品であることを認証する「加工・流通過程の管理の認証（CoC認証）」の2種類の認証制度。NPOであるFSC（Forest Stewardship Council®：森林管理協議会）が運営する国際的な制度。</p>

環境ラベル	内 容
	<p>バイオスマーク</p> <p>生物由来の資源（バイオマス）を利用して、品質および安全性が関連法規、基準、規格等に適合する商品を認定している。植物は太陽光をエネルギーとした光合成により大気中のCO₂を吸収して成長するため、植物等バイオマスから作られる商品は、燃やしてもCO₂の増減に影響を与えない（カーボンニュートラル）。このため、地球温暖化の原因となる温室効果ガスを増やさないと言える。バイオスマーク認定商品は安全で循環型社会の形成に貢献し、地球温暖化防止に役立つ。</p>
	<p>PET ボトルリサイクル推奨マーク</p> <p>使用済みPETボトルのリサイクル品を使用した商品につけられるマーク。PETボトルメーカーや原料樹脂メーカーの業界団体であるPETボトル協議会が運営する制度。</p>
	<p>統一省エネラベル</p> <p>省エネ法に基づき、小売事業者が省エネ性能の評価や省エネラベル等を表示する制度。それぞれの製品区分における当該製品の省エネ性能の位置づけ等を表示。</p>
	<p>PEFC 森林認証プログラム</p> <p>持続可能な森林管理のために策定された国際基準（政府間プロセス基準）に則って林業が実施されていることを第三者認証する「森林管理認証」、及び、紙製品や木材製品など林産品に関して、森林管理認証を受けた森林から生産された木材やリサイクル材を原材料として一定の割合以上使用していることを第三者認証するCoC認証がある。</p>
	<p>植物油インキマーク</p> <p>植物油を含有した印刷インキで、マーク使用基準を満たしたものに貼付できる。大豆油に限定せず、全ての植物油を対象。再生可能資源で、環境負荷を大幅に低減。また、該当インキで印刷した印刷物にも添付可能である。</p>
	<p>うつくしま、エコ・リサイクル製品認定制度</p> <p>うつくしま、エコ・リサイクル製品認定マークは、福島県の「うつくしま、エコ・リサイクル製品認定制度」で認定を受けた製品に表示されるマーク。「うつくしま、エコ・リサイクル製品認定制度」とは、廃棄物等の有効利用とリサイクル産業の育成を図るため、主として県内で生じた</p>

環境ラベル	内 容
	<p>廃棄物等を利用して製造された優良な製品を県が認定し、利用を推進する制度。</p>
	<p>低排出ガス車認定 自動車の排出ガス低減レベルを示すもので、自動車製作者の申請に基づき国土交通省が認定している制度です。</p>
<p>① 平成32年度燃費基準達成車</p> 	<p>燃費基準達成車ステッカー 自動車の燃費性能に対する一般消費者の関心と理解を深め、一般消費者の選択を通じ燃費性能の高い自動車の普及を促進するため、自動車の燃費性能に係る車体表示を実施。</p>
	<p>JIOFA グリーンマーク グリーン購入法に適合したオフィス家具に表示されるマーク。JIOFA（（一社）日本オフィス家具協会）が、グリーン購入法の普及と識別を目的として制定した統一マークである。</p>
	<p>GPN エコ商品ねっと掲載商品 グリーン購入ネットワーク（GPN）が運営する「エコ商品ねっと（GPN データベース）」に掲載している商品。ラベルはイメージである。</p>
	<p>グリーン購入法適合商品 グリーン購入法（国等による環境物品等の調達等の推進等に関する法律）第6条に定められた特定調達品目及びその判断基準に合致した物品等に表示されるマーク。カタログや事業者によって、「G 法適合」、「グリーン購入法適合商品」など表現方法が異なる。</p>
	<p>JIS マーク 日本工業規格に合格した鉱工業製品につけるマーク。</p>
	<p>エコ・ユニフォームマーク 日本被服工業組合連合会が制定したグリーン購入法に適合したユニフォーム製品に表示されるマーク。再生 PET 樹脂を使用した制服・作業服の普及を推進している。</p>

※環境省「環境ラベル等データベース」を参考として作成

ゼロカーボンによる広域防災連携推進会議 これまでの取組

創 巡 贈
る る る

おおくま。

令和6年2月

広域防災連携推進会議
[事務局:大熊町ゼロカーボン推進課]

設立総会の概要

- 大熊町は、ZEVの持つ「蓄電機能」を活用し、さらなる普及促進・ネットワーク化による地域、自治体等を越えた広域防災ネットワークの構築を目指した「ゼロカーボンによる広域防災連携推進会議」の設立に向け、発起人として賛同を呼びかけ。
- 福島県をはじめ、白河市、田村市等の市町村と企業等27団体の賛同により設立。

【総会概要】

○開催日時：2023年10月28日（土）10:30～11:00

○実施場所：大熊町役場庁舎 2階大会議室及び野外ステージ[ゼロカーボンフェスティバル2023]

○出席者：参加者 34名（対面 32名 Web 2名）

○総会内容

①議事

▽ゼロカーボンによる広域防災連携推進会議の設立について]⇒承認

▽会長選出

会長：国立研究開発法人国立環境研究所 福島地域協働研究拠点
地域環境創生研究室長 五味 馨 氏

②基調講演

「ゼロカーボンと次世代自動車と防災」

国立研究開発法人 産業技術総合研究所
研究戦略企画部次長 古谷 博秀 氏

推進会議会員一覧[2023年10月28日現在]

地方自治体

No.	団体名
1	本宮市
2	白河市
3	南相馬市
4	田村市
5	浪江町
6	葛尾村
7	大熊町

支援機関等

No.	団体名
1	五味 馨氏[国立環境研究所]
2	古谷 博秀氏[産業技術総合研究所]
3	福島県
4	福島県地球温暖化防止活動推進センター
5	ネットヨタ郡山 [福島県自動車販売店協会会長]
6	ネットヨタ福島 [福島県自動車販売店協会副会長]

民間事業者

No.	団体名
1	ニチコン(株)
2	東日本電信電話(株)福島支店 (株)NTTME東北
3	オムロンソーシャルソリューションズ(株)
4	新協地水(株)
5	(株)フクダ・アンド・パートナーズ
6	福島ミドリ安全(株)
7	(株)エナジア
8	米屋企業(株) おとぎの宿米屋
9	(株)エイブル
10	日産自動車(株)

インフラ事業者

No.	団体名
1	根本通商(株)
2	(株)伊達重機
3	(株)日本エア・リキード合同会社
4	ふくしまハイドロサプライ(株)

開催状況

【設立発起人挨拶[吉田大熊町長]】



【総会審議風景】



【会長選出及び挨拶[五味会長]】



【古谷氏による基調講演】



取組状況報告

「ゼロカーボンによる広域防災連携推進会議」では、官民の多様な主体の参加により、以下の取組をさらに進めるため、会員の取組状況を調査し、その結果概要について、会員各位に共有を図った。

【報告内容】

- ① ゼロカーボンの実現に向けた再生可能エネルギーの導入に関する取組
- ② 災害時等において、排気ガスを排出しない自動車（ZEV）の持つ蓄電池機能を活用した広域的な電力供給支援体制の構築
- ③ ZEV並びに充放電設備等の普及に関する取組
- ④ その他、災害時のレジリエンス強化・ゼロカーボンの実現に資する面的な取組

【集計結果】

取組項目	実施数	検討中	その他	合計
① 再生可能エネルギーの導入	20件	3件	4件	27件
② ZEVの蓄電池機能の活用	21件	3件	3件	27件
③ ZEV・充放電設備等の普及	17件	6件	4件	27件
④ レジリエンス強化等	16件	6件	5件	27件

会員の主な取組概要

① 再生可能エネルギーの導入

地方自治体	公共施設への太陽光発電導入(6自治体)、同導入助成(5自治体)、地域新電力設立(2自治体(検討含む。))他
民間企業等	太陽光発電導入(8団体)、地中熱冷暖房システム(1団体)、バイオマス発電事業(1団体)他

② ZEVの蓄電池機能の活用

地方自治体	EV導入[6自治体/29台]、FCV[3自治体/8台(今年度導入予定含む。)]、EVシェアリング事業(2自治体(実証含む。))、同導入助成(2自治体)、イベント等でのPR(3自治体)他
民間企業等	EV導入(4団体/8台)、FCV導入(7団体/65台)、イベント等でのPR(5団体)他

③ ZEV・充放電設備等の普及

地方自治体	V2X導入(3自治体(導入予定含む。))、同導入助成(3自治体)、ZEV導入助成(4自治体(②記載自治体含む。))他
民間企業等	V2X導入(5団体)、イベント等・事業提案・視察受入(10団体)他

④ レジリエンス強化等

地方自治体	ZEV等システムの活用(4自治体)
民間企業等	ZEV等システムの活用(7団体)、地元自治体との災害連携等(10団体)

今後の活動方針等(案)

方針(案)

- 推進会議会員の拡充に向けた取組
- 会員による再エネ導入・ZEV並びに充放電設備等の導入・普及拡大
- 地域、自治体等を越えた広域防災ネットワークの構築によるレジリエンス強化

活動内容(案)

- 会員独自のネットワークの最大限活用・個人会員の拡充
⇒ ゼロカーボン補助金制度利用者へのアプローチ[情報発信]
- 会員の施策展開に向けた勉強会等の開催
- 先進事例の研究
⇒ 情報の共有、必要に応じた調査の実施
⇒ 関係機関等との積極的交流等
⇒ 視察・各種会議の活用
- 広域防災ネットワークの構築に向けた課題等の検討等
⇒ 復興交流イベントにおけるFCVによる広域電源供給実証実験の実施等

個人会員拡充の取組/ネットワーク構築の取組

- **ゼロカーボン補助金制度を活用し、EV等を購入した方等に対し、推進会議への賛同案内**
- **復興交流イベントにおけるFCVによる広域電源供給実証実験の実施等**

【案内用リーフレットの作成】

大熊町
ゼロカーボン補助金制度を活用

ゼロカーボンによる
広域防災連携推進会議って なに？

大熊町では、ゼロカーボンの実現と災害時の「ゼロカーボンによる広域防災連携推進会議」を目的として、ゼロカーボン補助金制度のうち、「EV」を活用された皆さまの「推進会議」への賛同を以下の書類提出をお願いいたします。

要面の「ゼロカーボンによる広域防災連携推進」以下の書類提出をお願いいたします。

対象となる方

ゼロカーボン補助金のうち、次の交付決定を受けた方

- EV（電気自動車）向け（プラグインハイブリッド自動車）
- V2H：充電設備・水素充填設備

提出が必要な書類

▶ 別紙様式1「賛同書・参加申込書」
 賛同への誓い、お名前、所在地（住所）、電話番号、
 ▶ 別紙様式2「参加申込書」
 ※以下の項目の記載を要している場合は記載をお願いします
 ①再生可能エネルギーの導入に際する取組
 ②学業外を排出しない給電（ZEV）等の持つ蓄電
 ③災害時に充電設備等の普及に際する取組
 ④災害時のレジリエンス強化：ゼロカーボンの実現に
 ※記載がない場合は、別紙様式1と合わせて提出

提出方法

【別紙様式1「賛同書・参加申込書」】【別紙様式2「参加申込書」】
 ▶ 電子データ（Excel又はPDF形式のもの）を電子メール
 ▶ 印刷したものを郵送

【提出先・お問合せ先】
 大熊町ゼロカーボン推進課 担当：野田・岡田・川原
 連絡先：0240-23-7597
 E-mail：zerocarbon@town.okuma.fukushima.jp
 福島県茨城郡大熊町大字川原字番91171

【設立趣旨】

大熊町では、再生可能エネルギーの導入に加え、電動自動車（EV）や燃料電池自動車（FCV）等の排ガスを排出しない自動車（ZEV）・充電設備等の普及促進・ネットワーク化による地域、自治体を超えた広域防災ネットワークを構築することでゼロカーボンの実現と災害時のレジリエンス強化を図るため、「ゼロカーボンによる広域防災連携推進会議」を設立しました。

- 会員が共同で推進会議を設置し、継続的な運営を図る。
- ゼロカーボンの実現に向け、自工場の最大限の導入
- ZEV及び充電設備等の普及及びネットワーク化等の促進
- 災害時等のZEV等の持つ蓄電機能を活用した広域的な電力供給支援体制の構築
- その他福島県特有の課題等を共有し、課題解決に資する具体的な取り組み

【防災連携のイメージ図】

参照者へのお願い

「推進会議」賛同者には、以下について可能な範囲でのお願いをしております。

- 災害発生時のEV等による給電等の地域貢献
- PRイベント等への出席・協力
- 定例会議等への参加 ※会費は無料です。

ご不明点は下記までご連絡ください。
 大熊町ゼロカーボン推進課
 Mail: zerocarbon@town.okuma.fukushima.jp
 電話番号：0240-23-7597

【昨年の開催状況】



ゼロカーボンフェスティバル2023について

令和6年2月

大熊町ゼロカーボン推進課

開催概要

ゼロカーボンについて楽しく学び、体験すること目的に、2023年10月28日(土)に開催、大熊町や多様な主体が進めるゼロカーボンに関する取組状況などを広く町内外に発信し、住民や地元企業はじめ、来場者等の理解を深めた。

【イベント概要】

- 実施日 : 2023年10月28日(土)
- 時間 : 11:00~16:00
- 実施場所 : 大熊町役場前広場
- 主催 : 大熊町
- 後援 : 環境省東北地方環境事務所
国土交通省気象庁福島地方気象台
福島県
国立研究開発法人国立環境研究所
福島県地球温暖化防止活動推進センター
- 出展者数 : 32団体/協力企業1社
- 来場者 : 1,250名



【開催ポスター（表面）】

おもしろがみえる!

ゼロカーボン
ZERO CARBON FESTIVAL

フェスティバル

— 2023 in おおくま —

参加無料

10月28日 11:00~16:00 大熊町役場前広場

サイエンスライブ「市岡元気先生」
11:30~14:15
太陽光発電や水素の実験ステージ

吉本お笑いステージ
「笑い師・モンスター・インジヤ」
13:30~

大熊町のゼロカーボン
をしてみよう! 大熊町ライブ
12:40~13:00

●水素キャブ ●わくわくエコカー ●燃料電池教室

ふくしまの未来のエネルギー“水素”を
体験! バス、船舶、トラック、飛行機など
ふくしまで動くはたらくはたかろくまが
紹介します。

電気が、電線と電柱を介しての
ついでに、送電した電気でア
ンターネットが動きます。

国産で走る燃料電池自動車の仕組み
について学びます。燃料電池を
つくるには、水素と酸素が必要で
ます。

燃料電池の仕組みと構造
燃料電池の仕組みと構造

イベント内容

- ゼロカーボンをわかりやすく伝えるサイエンスショーやお笑いステージ等の**ステージイベント**や**水素キッズパーク**などの**体験型アトラクション**を開催
- 町や様々な主体が進める**ゼロカーボンの取組状況**やその**意義**や**考え方を広く町内外に発信**

【開催内容】

■ ステージイベント

- サイエンスショー（市岡元気先生）
- お笑いステージ（モンスターエンジン・笑い飯）外

■ 体験型アトラクション

- 水素キッズパーク・次世代自動車展示
- 燃料電池教室・わくわくエコスクール
- アートワークショップ外

■ 飲食コーナー

- 大熊町の名産品を称したキッチンカー
- FCVによる生絞りジュース移動販売

□ 連携イベント

- 広域防災連携推進会議設立総会
- 学び舎“ゆめの森”－カリキュラム演劇“きおくの森”－

※ステージなどにおいてネットヨタ郡山(株)協力によるFCV「MIRAI」からの給電を行い、イベントで使用する全ての電力は太陽光発電由来の電力を使用。
※イベントに伴って排出される5t-CO2についてはオフセットを実施。

【開催ポスター（裏面）】

イベントタイムスケジュール 町民運行「パタコリン

時刻	内容
11:00	オープニングセレモニー
11:30	市岡元気先生サイエンスライブ
12:30	イベント紹介タイム
12:40	大熊町のゼロカーボンを見てみようwithパタコリン
13:00	大熊町クイズ
13:30	喜ばせお笑いステージ 出演:笑い飯・モンスターエンジン
14:30	市岡元気先生サイエンスライブ
15:30	まあちゃんに「トリックオアトリート!」 演劇と登場!大熊町名産品の試食タイムプレゼント!
15:50	アートワークショップおひらめ・エンディング
16:00	フィナーレ

おこくまゼロカーボンおめんプレゼント
みんなで作ってハロウィンを楽しもう!
ご来場の方に「おこくまゼロカーボンおめん」をプレゼント!

アートワークショップ
みんなで作る未来の大熊町
「おこくま」の未来を想像
夢を叶えたい!「おこくま」が
みんなの力で、未来の大熊町
を創りだそう!

まあちゃんにトリックオアトリート!
ハロウィンの夜に登場!ゼロカーボン
「おこくま」の未来を想像するハロウィン
の夜に登場!おめんをプレゼント!

おこくまゼロカーボンキラキラシールラリー
おこくまの未来を想像するハロウィン
の夜に登場!おめんをプレゼント!

キッチンカー
おこくまの未来を想像するハロウィン
の夜に登場!おめんをプレゼント!

ゼロカーボンフェスティバル会場
① 東京電力駐車場 ② 東京エネクス駐車場
③ 東京パワーテクノロジー駐車場
会場と駐車場の移動ルートは、おこくまの未来を想像するハロウィン
の夜に登場!おめんをプレゼント!

アクセス
● 町民運行「パタコリン」は、おこくまの未来を想像するハロウィン
の夜に登場!おめんをプレゼント!

ステージイベント

“水素”をテーマにしたサイエンスショーやお笑いステージを開催

【サイエンスショー】



【子供向けイベント】



【お笑いステージ】



【来場者の状況】



体験型アトラクション/ワークショップ

大熊町が進める再生可能エネルギーに関する取組を体験できる体験型アトラクションやワークショップなどを開催

【水素キッズパーク-水素で動く乗り物体験-】



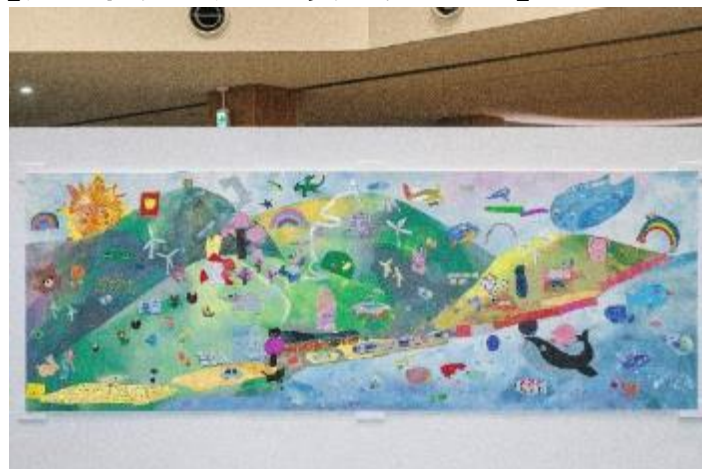
【わくわくエコスクール】



【アートワークショップ-みんなで作る未来の大熊町-】



【アートワークショップ-完成品-】



出展ブース

大熊町、事業者などの取組に関する情報発信の場として出展ブースを設置。出展ブースの電源にはFCV、災害用コンセントなどを使用。

【出展ブース-各団体のブース-】



【出展ブース-人力発電でのミニカーレース-】



【飲食コーナー-FCVによる生絞りジュース移動販売-】



【来場者の状況】

